

こしがやクイズ 第1集

市民の皆様方へ

第1集に収録されている「こしがやクイズ」は下記のとおりです。

No.	テーマ	問題数
1	越谷あれこれ・①	45問
2	産業編（伝統的手工芸品、市内の特産品）	20問
3	日光道中・越ヶ谷宿	50問
4	越谷のいい話	10問
5	越谷あれこれ・②	30問
6	越谷市の文化財	50問
7	越谷の地名	50問
8	越谷あれこれ・③	25問

（編集方法）

テーマ毎に、「問題・正解表・解答シート」の順に編集しております。

さあ、レッツチャレンジ

NPO 法人越谷市郷土研究会

《問題》 こしがやクイズ・No.1 (越谷あれこれ・①)

《全45問》

(初版：R1年10月)、(改訂：R6年2月)

【凡例】 「(記述) は記述問題」、「◎は説明」、「◆は補足」を表す。

(越谷って どんな町、25問)

問1. (記述) 越谷市の「木・花・鳥」は「何」ですか。

①「木」 ②「花」 ③「鳥」

問2. (記述) 「越谷特別市民 (キャラクター)」は「誰」ですか。

① _____

◆キャラクターの特徴は、越谷ねぎを背中に挿して鍋に入った独特の装いと哀愁ただよう表情です。

問3. オーストラリアにある越谷市の姉妹都市は「どこ」ですか。

①シドニー ②キャンベルタウン ③メルボルン

問4. 市内にある科学技術体験センターの愛称は「何」ですか。

①コスモス ②ヒマワリ ③ミラクル

問5. 市内の「プラネタリウム」のある児童館は「何」ですか。

①コスモス ②ヒマワリ ③ミラクル

問6. 市内には宮内庁が管理している「埼玉鴨場」があります。「鴨猟」の捕獲の道具は「何」ですか。

①銃 ②弓矢 ③網

問7. 増林地区にある「ごみ処理施設：リユース」の煙突(高さ：100m)には関東平野を見渡せる展望台があります。展望台の高さは「何m」ですか。

①70m ②80m ③90m

問8. 市内で「阿波踊り」が行われる地区は「どこ」ですか。

①南越谷 ②越ヶ谷 ③北越谷

問9. 市内で8台の山車が繰り出し、「秋まつり」が行われる地区は「どこ」ですか。

①南越谷 ②越ヶ谷 ③北越谷

問 10. 東武スカイツリーライン（旧、伊勢崎線）で、市内で最も新しく出来た駅名は「何駅」ですか。

- ①新越谷駅 ②大袋駅 ③せんげん台駅

問 11. (記述) 越谷「田んぼアート」を見ることができる絶好の場所は「どこ」ですか。

- ◎リユース（東埼玉資源環境組合）の施設の一つです。

① _____

問 12. 越谷がホームタウンのBリーグ・バスケットボールチーム名は「何」ですか。

- ①越谷アルファーズ ②越谷ピーターズ ③越谷ファイターズ

問 13. (記述) 越谷市出身で水泳のオリンピックメダリストは「誰」ですか。

① _____

問 14. (記述) 市内には「越ヶ谷」の名が付く学校（小学校～高等学校）が2校あります。1つは越ヶ谷小学校。もう1校は「何」ですか。

① _____

問 15. 越谷星草ほしくさの開花時期は「いつ」ですか。

- ①4～5月 ②6～7月 ③8～9月

問 16. 越谷市の面積は約「何km²」ですか。

- ①55km² ②60km² ③65km²

問 17. (記述) 市内を流れる1級河川6本の名称は「何」ですか。

- ① _____ ②新方川 ③元荒川 ④綾瀬川 ⑤ _____ ⑥ _____

問 18. 日本庭園の花田苑は池泉庭園ちせんですが、鑑賞する方法は「何式」ですか。

- ①池泉舟遊式 ②池泉鑑賞式 ③池泉廻遊式

◆昭和63年（1988）度から平成2年（1990）度にかけて整備されました。
正門は市内の宇田家長屋門が復元されています。

問 19. (記述) 4月上旬にチューリップフェスタが行われる市内の公園名は「何」ですか。

① _____

問 20. 越谷市が中核市に移行したのは、平成「何年」ねんですか。

- ①平成25年(2013) ②平成27年(2015) ③平成29年(2017)

問 21. 越谷市は中川低地にありますが、市内で最も高い所は海拔約「何m」ですか。

- ① 8m ② 10m ③ 12m

問 22. (記述) 越谷の特産品を「3つ」あげてください。

- ① _____ ② _____ ③ _____

問 23. (記述) 越谷の伝統工芸品を「3つ」あげてください。

- ① _____ ② _____ ③ _____

問 24. 市内の「^{おおよし}大吉調節池公園」の池の形は、「何」を形どって造られていますか。

- ① 市内・新方地区の形状 ② 越谷市の形状

問 25. 市内を流れる「^{さかさかわ}逆川」は、「何」という川から分水していますか。

- ① 古利根川 ② 元荒川

(越谷市の歴史、20問)

問 1. (記述) 市内の旧越ヶ谷宿には、国登録の有形文化財(建造物)が3つあります。2つは「^{きのしたはんすけ}木下半助商店」と「^{つづきけこうじやくら}都築家糶屋蔵」です。残りの1つは「何」ですか。

- ① _____

問 2. (記述) 創業者・^{はんぞう}大島弁蔵を先祖に持ち東京銀座に店舗を構える当時(天保年間)の「^{せんびき}武蔵国埼玉郡千足村(現：越谷市東町3丁目)」出身の高級果物店名は「何」ですか。

- ① _____

問 3. 市内で1里塚の史跡が残っている地区は「どこ」ですか。

- ① 蒲生地区 ② 越ヶ谷地区 ③ 大沢地区

問 4. 市内で最も古い遺跡の名称は「何」ですか。

- ① ^{おおみち}大道遺跡 ② ^{み た が た}見田方遺跡 ③ ^{なかつま}増林中妻遺跡

問 5. (記述) 江戸時代、越谷に最も関係の深い国学者は「誰」ですか。

- ① _____

◆国学者は^{しゅうし}四大人の一人です。

問6. (記述) 蒲生地区の「茶屋通り」にある烏^{からす}か、カエルの様な石像名は「何」ですか。

① _____

問7. (記述) 市内の蒲生地区にある綾瀬川の河岸場跡^{かし}の名称は「何」ですか。

① _____

問8. 伝統芸能「能^{のう}」の登場人物で、主役は「何」と呼びますか。

①シテ ②ワキ ③ツレ

問9. 越ヶ谷地区には新町、中町、本町があります。最も遅くできた町名は「何」ですか。

①新町 ②中町 ③本町

問10. 市内で最も早く開創された寺院名は「何」ですか。

①大聖寺 ②浄山寺 ③清浄院(新方地区)

問11. (記述) 江戸時代の越谷出身の俳人は「誰」ですか。

① _____

問12. 越ヶ谷宿は越ヶ谷と大沢の合宿^{あいしゆく}です。越ヶ谷宿の街道の長さは約「何km」でしたか。

①1 km ②2 km ③3 km

問13. 市内の御殿町に徳川家康の「越ヶ谷御殿」ができる以前のお茶屋御殿は「どこ」にありましたか。

①大沢地区 ②増林地区 ③大相模地区

問14. (記述) 旧日光街道の千住宿から栗橋宿までの宿場名は千住宿から順に「何」ですか。

①千住 ② _____ ③越ヶ谷 ④粕壁^{かすかべ} ⑤ _____ ⑥ _____ ⑦栗橋

問15. (記述) 「駒止^{こまどめ}のマキ」で有名な市内・増林地区の寺院名は「何」ですか。

① _____

問16. (記述) 「呑龍^{どんりゅう}上人」で有名な市内・桜井地区の寺院名は「何」ですか。

① _____

問17. 浄山寺(越谷市野島)の木彫地藏菩薩立像の制作時期は「いつ」ですか。

①8世紀後半 ②9世紀前半 ③9世紀後半

問 18. (記述) 市内には「円空仏」がある寺院が3つあります。「安国寺(桜井地区)」、「西福院(出羽地区)」、もう一つは、北越谷地区にある「何寺院」ですか。

① _____

問 19. 市内・桜井地区の「熊谷次郎直実、蓮生坊」で有名な寺院名は「何」ですか。

①清浄院 ②安国寺 ③林西寺

問 20. 「法然上人の霊場」になっている市内・越ヶ谷地区の寺院名は「何」ですか。

①林泉寺 ②天嶽寺 ③清浄院 ④林西寺

《正解表》 こしがやクイズ・No.1 (越谷あれこれ・①)

(越谷って どんな町、25問)

(改訂：R6年2月)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	右記	①木 (樺：ケヤキ)、②花 (菊：キク)、③鳥 (シラコバト)
問2	右記	①ガーヤちゃん 平成23年11月27日に開催された「こしがや産業フェスタ2011」の会場で特別住民票を交付されて越谷市の特別市民になりました
問3	②	昭和59年(1984)4月11日、越谷市は、オーストラリア連邦ニューサウスウェールズ州キャンベルタウン市と姉妹都市提携を締結しました
問4	③	平成13年(2001)5月3日に開館しました
問5	①	コスモスは、「天文と物理」をテーマとした科学体験施設としての機能を併せ持っています
問6	③	池から無数にのびる髭のような水路は引堀(引込堀)といい、鴨をエサで誘い込んで叉手網(さであみ)で捕獲できるように工夫されています
問7	②	リユースは5市1町(越谷市、草加市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町)で組織され、管内の一般廃棄物(可燃ごみ・し尿)を処理しています
問8	①	南越谷阿波踊りは、本場徳島・東京高円寺とあわせ日本三大阿波踊りと言われる。令和5年は、第37回目の開催でした
問9	②	旧越ヶ谷町で行われてきた五穀豊穡を祈る山車祭りです
問10	①	新越谷駅は昭和49年(1974)7月13日に開設。 大袋駅は大正15年(1926)、せんげん台駅は昭和42年(1967)に開設されました
問11	右記	①リユース展望台 「田んぼアート」は、平成22年(2010)に始まりました
問12	①	越谷アルファーズはBリーグに所属する男子バスケットボールチーム。2017-2018シーズンまでは「大塚商会アルファーズ」というチーム名
問13	右記	①星奈津美(ほしなつみ) 2大会(2012ロンドン、2016リオデジャネイロ)続けて、競泳(200mバタフライ)で銅メダルを獲得しました

問14	右記	①越ヶ谷高等学校 大正15年(1926)設立(前身の越ヶ谷町立越ヶ谷実践女学校が開校)
問15	㊸	8~9月に白い星型の小さい花をつける一年生植物です
問16	㊹	60.24平方km
問17	右記	①(大落)古利根川、⑤古綾瀬川、⑥中川 1級水系に係わる河川は、河川法によって指定される際は原則として1級河川であり、国土交通大臣が指定・管理を行います
問18	㊸	面積21,290㎡。入口の長屋門は「宇田家長屋門」を原寸大で再現
問19	右記	①出羽公園 昭和63年(1988)に開園。広さは9.2ヘクタール(平成19年4月現在)です(1町=10反÷1ha=100a。1反=300坪=990㎡)
問20	㊹	平成27年4月1日に「中核市」へ移行
問21	㊹	東越谷の「東福寺境内」は河畔(かはん)砂丘上にあり、海拔約9.7m。市内の平均海拔は5mほど。
問22	右記	《1次産品》ねぎ、慈姑(くわい)、イチゴ、山東菜(さんとうさい)、小松菜、チューリップ、 《2次産品》太郎兵衛もち、手焼きせんべい、
問23	右記	①越谷ひな人形 ②越谷だるま ③越谷甲冑(かっちゅう) ④越谷桐工芸品(桐箱、桐たんす) ⑤籠染(かごぞめ) 灯籠 ⑥江戸木目込人形 ⑦都うちわ ⑧江戸切子 ⑨彫刻刀
問24	㊹	昭和61年(1986)の河川激甚災害対策特別緊急事業による新方川の改良工事で設けられました。洪水時に新方川の水量をコントロールすることを目的としています。洪水調節容量は40万㎡(万トン)
問25	①	新方川を「伏せ越し」して逆川に水を供給しています

(越谷市の歴史、20問)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	右記	①「はかり屋」 越谷市本町の旧大野邸。 平成30年(2018)11月、「はかり屋」は越谷市内では2件目となる「国登録有形文化財(建造物)」として文部科学省から認定されました
問2	右記	①東京・日本橋の千疋屋総本店 総本店の創業は、天保5年(1834)と大変古い
問3	①	蒲生の一里塚(県指定文化財)、蒲生愛宕町876
問4	③	増林中妻遺跡で古墳時代前期(3世紀後半) 平成29年(2017)12月に増林地内の水田で発見
問5	右記	①平田篤胤(あつたね) 安永5年(1776)～天保14年(1843)国学・四大人(しうし)の一人
問6	右記	①ぎょうだいさま 石像は宝暦7年(1757)、「砂利道供養」と刻まれています
問7	右記	①藤助(とうすけ) 河岸 現在、荷の積み降ろし小屋の一部が復元保存
問8	①	能の登場人物は、シテ(主役)、ワキ(シテの相手役)、ツレ(助演役)
問9	②	御殿町の会田出羽の屋敷を徳川家康に差上げた代わりに、中町の土地を家康から拝領しました
問10	①	天平勝宝2年(750)、大聖寺が開創。貞観2年(860)、浄山寺が開創。観応元年(1350)、清浄(しょうじょう)院が開創
問11	右記	①越谷吾山(ござん) 新町の出身。享保2年(1717)～天明7年(1788)。方言研究家
問12	②	越ヶ谷側、大沢側共に各約1kmで、両方で約2km
問13	②	林泉寺境内、城ノ上(しろのうえ)小学校あたりが有力な候補地に挙げられています
問14	右記	②草加 ⑤杉戸(すぎと) ⑥幸手(さって) 埼玉六宿(草加宿～栗橋宿)
問15	右記	①林泉寺(りんせんじ) 増林地区にあります。徳川家康が馬の手綱(たづな)をマキの木に結びました。市指定の天然記念物

問16	右記	①林西寺（りんさいじ） 桜井地区にあります。呑龍上人が出家得度した寺院
問17	②	埼玉県最古の仏像で国の重要文化財に指定されました （指定：H28年8月17日）
問18	右記	①弘福院（こうふくいん） 武蔵国八十八箇所巡礼の掛所（かけしょ）
問19	②	長祿年間（1457～1459）、紀伊国熊野大泊村安国寺の住僧（じゅうそう）であった「誠譽専故」が東国を行脚、故国に擬してこの地を「大泊」、当寺を「安国寺」と称しました
問20	②	参道入口に、「圓光（えんこう）東漸（とうぜん）慧成（えじょう）弘覚（こうかく）大師霊場」の石塔があります

《解答シート》こしがやクイズ・No.1 (越谷あれこれ・①)

(改訂：R6年2月)

越谷って どんな町、25問	
問題	正 解
問1	記述：①木： ②花： ③鳥：
問2	記述：①
問3	3択：
問4	3択：
問5	3択：
問6	3択：
問7	3択：
問8	3択：
問9	3択：
問10	3択：
問11	記述：①
問12	3択：
問13	記述：①
問14	記述：①
問15	3択：
問16	3択：
問17	記述：① ⑤ ⑥
問18	3択：
問19	記述：①
問20	3択：
問21	3択：
問22	記述：① ② ③
問23	記述：① ② ③
問24	2択：
問25	2択：

越谷市の歴史、20問	
問題	正 解
問1	記述：①
問2	記述：①
問3	3択：
問4	3択：
問5	記述：①
問6	記述：①
問7	記述：①
問8	3択：
問9	3択：
問10	3択：
問11	記述：①
問12	3択：
問13	3択：
問14	記述：② ⑤ ⑥
問15	記述：①
問16	記述：①
問17	3択：
問18	記述：①
問19	3択：
問20	3択：

《問題》 こしがやクイズ・No.2 (産業編)

《全20問》

(初版：R1年11月)、(改訂：R6年2月)

【凡例】 「(記述) は記述問題」、「◎は説明」、「◆は補足」を表す。

(伝統的手工芸品、10問)

問1. 「越谷ひな人形」は、「何」という人が江戸の十軒店じっけんだなで学んだ人形作りを越谷に伝えたのが始まりですか。

①会田佐右衛門 ②会田七左衛門

問2. 幕末に「関東の三大雛市ひないち」と称されたのは、「江戸の十軒店、鴻巣こうのす」の他に「どこ」ですか。

①岩槻 ②越谷 ③春日部

問3. 「越谷だるま」の特徴は、鼻がずっと高く、「何々」なのが特徴です。

①色黒 ②色白

問4. 「越谷甲冑かっちゅう」は「何」の節句に飾りますか。

①桃ももの節句 ②端午たんごの節句 ③重陽ちようようの節句

問5. 江戸時代、式亭三馬しきていさんばが「江戸の水」という化粧水をガラスびんにつめ「桐の小箱」に入れて売りました。この「桐の小箱」のほとんどは「どこ」で作られたものですか。

①越谷の大泊おおどまり ②越谷の平方ひらかた

◆式亭三馬は、江戸時代後期(1776年～1822年)に、十返舎一九と並ぶ滑稽本の作者といわれた。江戸に生まれ、古本屋、薬屋などをしながら、黄表紙や洒落本を書いた。

問6. (記述) 市内の中野形染工場は、日本で唯一の藍染め技術「籠染めかごぞめ」で「何」の生地きじを生産していた染物工場ですか。

① _____

◆「何」の藍染めを表と裏と違う柄がらで染め上げる籠染めかごの技術を持っている工場が日本で唯一の「中野形染工場」です。

問5. (記述)「越谷手焼せんべい」の始まりの食べ物は「何」ですか。

① _____

◆江戸時代初期から越谷の農家では、家庭用として「何々」がつくられていた。これが「越谷せんべい」のルーツと言われています。

問6. (記述)「太郎兵衛もち(のし餅)」の始まりは「何」ですか。

① _____

◆慶長年間、四丁野村の名主であった会田太郎兵衛が、「もち米」の改良に取り組み優良な「もち米」の選抜に成功した。この「もち米」は、作出した会田太郎兵衛の名を称して「太郎兵衛餅^{もち}」と呼ばれるようになった。

問7. 「山東菜」は「白菜」と違って、「葉の先」がどうなっていますか。

①丸まっていない ②丸まっている

(越谷って どんな町、3問)

問1. (記述)「こしがや愛されグルメ」で認証されている品目は、「手みやげ品」と、もう一つは「何」ですか。

① _____

◆平成23年(2011)に開始された「こしがやブランド」は、平成29年(2017)から「こしがや愛されグルメ」に名称を変え、新たに展開しています。

問2. 「JA 越谷市農産物直売所：グリーン・マルシェ」は、「何ヶ所」ありますか。

①1ヶ所 ②2ヶ所 ③3ヶ所

問3. 1級河川の「新方川」は別名で「何堀^{ほり}」と呼ばれていましたか。

①千間堀^{せんげん} ②出羽堀^{でわ}

《正解表》 こしがやクイズ・No.2 (産業編)

(伝統的手工芸品、10問)

(改訂：R6年2月)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	①	会田佐右衛門という人が江戸の十軒店（じっけんだな）で人形作りを学び、故郷の越谷に技術を持ち帰ったことが始まりです。安永年間（1780年頃）に越谷で生産を始めたと言われています。昭和58年（1983年）12月に埼玉県伝統工芸品として指定されました。
問2	②	安政年間（1850年代頃）には14軒のひな人形を扱う店が並び、幕末には「関東の三大雛（ひな）市」の1つと称されたと伝えられています。関東の三大雛市は、江戸の十軒店、鴻巣、越谷です。
問3	②	江戸時代から約300年の歴史があります。鼻がずっと高く、色白なのが特徴です。享保年間（1716～36）に「だる吉（きち）」という人形師が作り始めたという説があります
問4	②	江戸時代になると、子供のために「端午（たんご）の節句」に飾られるようになったと言われています。甲は鎧（よろい）、冑は兜（かぶと）のことを指します。平成8年（1996年）4月に埼玉県伝統工芸品として指定されました。
問5	①	文化年間（1804～1817年）、江戸の流行作家・式亭三馬（しきていさんば）が「江戸の水」という化粧水を作りました。ガラスのびんにつめられ桐の小箱に入ったこの「江戸の水」は大ヒット商品となりました。この時使われていた「桐箱」のほとんどが、越谷の大泊で作られたもので、以来約200年の歴史があります。

問6	右記	<p>① 浴衣（ゆかた）</p> <p>浴衣の藍（あい）染めを表と裏と違う柄で染め上げる籠（かご）染めの技術を持っている工場が日本で唯一の「中野形染工場」です。「籠染め」とは、二つの円筒型の真鍮の型（籠）を使い、その間に生地を通し、生地の裏と表に同時に糊付けを行って、染める柄（がら）を写しとることができるのが特徴です。「中野形染工場の中野留男氏」は埼玉県指定の伝統工芸士です。</p>
問7	①	<p>木目込人形は、約270年前の元文年間（1736～41）に京都で発祥したと言われていています。人形の胴体の木^き地^じに筋彫りを入れ、布を木目込むので木目込人形と言います。経済産業大臣が指定した伝統的工芸品です。「柿沼東光」は経済産業大臣認定の伝統工芸士です。</p>
問8	右記	<p>① 千鳥型</p> <p>江戸時代初期、小笠原弥七が京都から江戸に職人を呼び、作り始めたのが最初だと言われていています。見慣れた丸い形をした「丸型」と、柄（え）の部分が千鳥（ちどり）の形をした「千鳥型」があります。扇^{おうぎ}と柄^えの部分が別々に作られているのが特徴です。現在、都うちわを作る職人は、関東では加藤照邦さん（蒲生地区：南町在住）ただ一人です。</p>
問9	右記	<p>① 切子（きりこ）</p> <p>江戸時代末期に製造が始まり、その技術は100年以上にわたり引き継がれています。伝統的な柄（がら）の組み合わせによって生み出される柄は、「被せ（きせ）ガラス」という特殊なガラス素材に、職人の手により一筋一筋「切子（カット）」が施されます。</p>

問10	右記	① 丸刀 鍛冶（かじ）仕事で「彫刻刀、小道具、叩きノミ、彫刻に関する刃物」を昔ながらの製法を守り、一本一本真心を込めて製作（全ての工程が手作り）している会社（小倉彫刻刃物製作所：大成町6丁目）があります。
-----	----	---

（市内の特産品、7問）

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	右記	① 荻島地区 市内の栽培地域は主に出羽地区、荻島地区です。大きさの大小で味の違いはありません。つやがよく、青色が濃いものが良質です。保存するときは、水を張った容器に入れて冷暗所で保存します。
問2	②	生産量の全国1位は広島県、2位は埼玉県、3位は茨城県で、越谷市は埼玉県内のトップクラスです。
問3	②	越谷ネギは、江戸時代から200年以上の歴史があります。1本ねぎと呼ばれる高品質が特徴で、白身がしっかりし、煮くずれせず、辛味（からみ）と甘さが絶妙です。主に増林地区や新方地区などで作付けされており、増森・中島・向畑などの自然堤防の広がる畑地で栽培されています。「越谷ねぎの規格（越谷ねぎ匠の会の独自規格）」は、白い部分の長さ30cm、直径2cm以上のものです。
問4	右記	① ストロングベリーちゃん 市内の主な品種は「紅ほっぺ、章姫（あきひめ）、かおり野、よつぼし、彩のかおり、あまりん」等があります。「とちおとめ」は栃木県、「あまおう」は福岡県の品種です。
問5	右記	① 焼き米

		江戸時代初期から越谷の農家では、家庭用として、「焼き米」がつくられていました。これが「越谷せんべい」のルーツと言われています。のちに、茶店の売り物用として良質な越谷米と野田の醤油を用いる様になり、パリッと焼き上げられた「手焼きせんべい」が奥州街道の名物となりました。完成まで11の工程があり、10番目の工程では、天日（てんぴ）にて乾燥した干し上がった生地（きじ）をホイロ（温める箱）に入れ、備長炭で1枚1枚「押し瓦（おしがわら）」を使って焼き上げます。
問6	右記	① もち米
問7	①	白菜によく似ているが、葉の先が丸まっていないのが特徴

（越谷って どんな町、3問）

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	右記	① 飲食店メニュー
問2	②	平成20年（2008）11月に、「越谷市、越谷市農業協同組合、農業者」の協働により、増林地区に市内初の本格的な農産物直売所「グリーン・マルシェ」が開設された。グリーン・マルシェは、「グリーン・マルシェ」（増林地区：増林2丁目）、「グリーン・マルシェ2号店」（出羽地区：七左町7丁目）の2ヶ所がある。
問3	①	越谷市には、「千間台」という地名がある

《解答シート》 こしがやクイズ・No.2 (産業編)

(改訂：R6年2月)

伝統的手工芸品、10問	
問 題	正 解
問1	2択：
問2	3択：
問3	2択：
問4	3択：
問5	2択：
問6	記述：①
問7	2択：
問8	記述：①
問9	記述：①
問10	記述：①
市内の特産品、7問	
問 題	正 解
問1	記述：①
問2	3択：
問3	3択：
問4	記述：①
問5	記述：①
問6	記述：①
問7	2択：
越谷って どんな町、3問	
問 題	正 解
問1	記述：①
問2	3択：
問3	2択：

《問題》 こしがやクイズ・ No.3 (日光道中、越ヶ谷宿)

《全50問》

(初版：R2年8月)、(改訂：R6年2月)

【凡例】 「(記述) は記述問題」、「◎は説明」、「◆は補足」を表す。

(越ヶ谷の歴史、7問)

問1. 利根川はいろいろと変遷してきました。その一つが現在の^{おおとし}大落古利根川です。「いつの頃」までは利根川の本流のひとつであったと考えられますか。

①奈良・平安時代 ②鎌倉・室町時代 ③江戸時代

問2. 天正18年(1590)7月、豊臣秀吉の関東攻めで「小田原北条氏(後北条氏)」は滅ぼされ、代わって「誰」が関東へ入国しましたか。

①豊臣秀吉 ②徳川家康 ③伊達政宗^{だてまさむね}

問3. 慶長7年(1602)に奥州道にも宿駅^{てんま}伝馬制度が敷かれ、元和2年(1616)に「どこの地」を除いては「伝馬^{つぎたて}継立」が開始されましたか。

①草加の地 ②越ヶ谷の地 ③粕壁^{かすかべ}の地

問4. 徳川家康は民情の視察を兼ね、鷹狩りをしながら各地を訪れていました。当初は、増林^{ましばやし}に御茶屋^{おちゃや}御殿がありましたが、慶長9年(1604)、現在の御殿町へ「何御殿」を造成しましたか。

①埼玉御殿 ②南埼玉御殿 ③越ヶ谷御殿

問5. 元和3年(1617)、家康廟^{びょう}を日光山へ改葬。以来、奥州海道の千住～宇都宮間を「何道」とも呼ぶようになりましたか。

①日光海道 ②日光御成道^{おなり} ③下野道^{しもつけ}

問6. 現在の元荒川は、江戸時代以前は東京湾に流れていた利根川に合流して、荒川が流れていました。荒川の瀬替え^{せが}は寛永6年(1629)に、入間川筋^{いるま}を本流とする流れに変わりました。この頃、「どこ」を取り囲むように流れていた元荒川は、天嶽寺前^{てんがく}で直進^{しんかわ}に新川が掘られましたか。

①大沢 ②花田^{はなた} ③小林(現在の東越谷)

問7. 明暦3年(1657)、江戸明暦の大火により江戸城が焼失し、越ヶ谷御殿を江戸城の「何丸」に移しましたか。

①本丸^{めいれき} ②二の丸 ③三の丸

(日光道中、3問)

問1. 日光街道（日光道中）は五街道の一つで、日本橋から日光までの、約「何km」を結ぶ街道ですか。

- ① 100km (約26里) ② 140km (約36里) ③ 180km (約46里)

◆ 1里 = 36町 ÷ 3.9km、1町 = 109m

問2. 日光道中は日本橋を出発し日光が到着ですが、途中の宿場数（次）は「何次」ありますか。

- ① 21次 ② 31次 ③ 53次

問3. 越ヶ谷宿の日光道中の道幅（現在も往時のまま）は、「何間（何m）」ですか。

- ① 3間 (5.4m) ② 4間 (7.2m) ③ 5間 (9.0m)

(越ヶ谷宿、3問)

問1. 越ヶ谷宿は、江戸（日本橋）からの距離は約「何km」ですか。

- ① 20km (約5里5町) ② 24km (約6里6町) ③ 28km (約7里6町)

◆ 1里 = 36町 ÷ 3.9km、1町 = 109m = 60間

問2. 越ヶ谷宿は越ヶ谷と大沢の二つの町を合わせた合宿です。天保14年（1843）、越ヶ谷宿には本陣1軒、脇本陣4軒、旅籠「何軒」が設けられていましたか。宿内の家数は1005軒、人口は4603人でした。

- ① 52軒 ② 72軒 ③ 92軒

問3. 元禄9年（1696）には、越ヶ谷、大沢両町に各「何千坪」の地子免（無年貢地化）がなされましたか。

◎越ヶ谷宿の往還長は、越ヶ谷町：9町20間（1017m）、大沢町：9町27間（1030m）とほぼ均等の町場が形成されていました。

- ① 3千坪 ② 5千坪 ③ 7千坪

◆地子免許（地子免）とは、近世の都市において町屋敷地にかかる地子（農村の年貢に相当する）を領主権力が免除すること。

◆ 1町 = 109m = 60間（けん）、1間 = 1.8m

(蒲生、6問)

問1. 草加市の松並木が終わるあたりから蒲生までの日光街道沿いは、茶屋通りと言われていました。茶屋通りの蒲生側（現蒲生愛宕町）は「何」と呼ばれていましたか。

- ① 出茶屋 ② 下茶屋 ③ 上茶屋

問2. 江戸時代、宿場と宿場の間の街道などで、人足・駕籠かきなどの休息した所を「何」と言いますか。

- ① 問屋場 ② 旅籠 ③ 立場

問3. 河岸とは、河川や運河の岸にできた船着き場のことですが、蒲生一里塚の近く（旧日光道中と綾瀬川が交差している）にあった河岸名は「何」ですか。

- ① 藤助河岸 ② よしずや河岸 ③ 半七河岸

問4. 蒲生には、埼玉県内の日光道中筋に現存する唯一の一里塚がありますが、一里塚が作られた目的に合わないものは「どれ」ですか。

- ① 道程の目標や、人や馬の賃銭の計量の目安 ② 旅人の休息の場
③ 輸送役の人や馬の交代の場

問5. 茶屋通りには「砂利道供養」の碑がありますが、地元では「何」と呼ばれていますか。

- ① からすさま ② ぎょうだいさま、おかまさま ③ かえるさま

問6. 清蔵院の山門の龍は、伝説では「誰」の作だと言われていますか。

- ① 円仁 ② 円空 ③ 左甚五郎

(瓦曾根、2問)

問1. 照蓮院の秋山家墓所には、戦国大名の遺児・千徳丸の供養塔がありますが、戦国大名とは「誰」ですか。

- ① 武田勝頼 ② 上杉景勝 ③ 北条氏直

問2. 照蓮院近くの観音堂敷地内にある石碑には、天明（1782-87）・天保（1833-89）の飢饉ききんの時、瓦曾根村名主・中村彦左衛門重梁しげはりと重梁の次男・稲垣宗輔が村民を救済したことが記されています。さて、江戸四大飢饉ききんと言われる飢饉は「何飢饉」でしょうか。

- ①寛喜かんき ②長禄・寛正ちょうろく かんしょう ③享保きょうほう

◆ヒントは江戸時代の年号です。

（越ヶ谷・新町、8問）

問1. 越谷ひな人形の起源は、安永年間（1772~81）に、越ヶ谷新町しんまちの「会田佐右衛門」という人が「どこ」で製法（作り方）を学び、越谷で製作を始めたことに由来すると言われていていますか。

- ①鴻巣こうのす ②岩槻いわつき ③江戸の十軒店じっけんだな

◆植木屋人形店は越谷びなの元祖がんそと言われていています。

問2. 越ヶ谷出身の越谷吾山ござんは江戸中期の俳人、方言研究家ほうげんです。「吾山が詠んだ俳句でないもの」は「どれ」ですか。

- ①ひとつるべ 水のひかるや けさの秋
②柿くへば 鐘が鳴るなり 法隆寺
③出る日の 旅のころもや はつかすみ

問3. 平田篤胤あつたねは江戸時代後期に活躍した国学者です。復古神道ふっこしんどうの大成者であり、国学四大人の中の一人です。国学四大人に入っていない人は「誰」ですか。その人は盲目の国学者です。

- ①塙保己一はなわほきいち ②荷田春満かたのあずまろ ③賀茂真淵かものまがち ④本居宣長もとおりのりなが

問4. 油長内蔵あがらちやうちくらは、元は油長と称し油屋あがらやを営んでいた江戸時代からの旧家である「何家」の内蔵を、ポラスグループ株式会社・中央住宅ひきやが曳家改修して越谷市に寄贈したものです。

- ①白鳥家しらとり ②山崎家 ③小泉家

問5. 八幡神社は新町の鎮守ちんじゆとされています。創建年代は室町時代の「いつ頃」ですか。

- ①初期（南北朝時代） ②中期（室町時代） ③後期（戦国時代）

◆ヒントは文和2年（1353）の創建と言います。

問6. 現在の横田診療所は、レトロ感あふれる西洋風の木造二階建ての建物ですが元は「何が開設」していましたか。

- ①警察署 ②郵便局 ③保健所

問7. 久伊豆神社例大祭は、越ヶ谷秋まつりとして行われる旧越ヶ谷町の山車祭りで、江戸時代中期の元禄時代から伝わる五穀豊穰を祝う祭りです。山車の数は全部（新町・中町・本町・弥生町）で「何基」ありますか。

- ①6基 ②8基 ③10基

問8. 平田篤胤の三番目の妻「何々」は、越ヶ谷宿「とうふや」の娘であり、祝儀は新町の山崎長右衛門が親代わり、中町の小泉市右衛門が媒酌人となって、文政元年（1818）に行われました。妻の本名は「何」ですか。

- ①理勢 ②里勢 ③千枝

（越ヶ谷・中町、6問）

問1. 赤山街道は、関東代官（関東郡代）として関東地方の開発に当たった伊奈氏が拠点とした赤山陣屋（現川口市赤山）と現地との連絡や物資の輸送を目的として設けた道をいいます。主な道筋に該当しないものは「どれ」ですか。

- ①大宮道 ②岩槻道 ③越谷道 ④千住道

問2. 有瀧家（植物学者の有瀧龍雄）から越谷市に遺贈された越谷アリタキ植物園は有名ですが、有瀧家屋敷内にある市指定天然記念物の樹木名は「何」ですか。

- ①イチョウ ②ケヤキ ③タブノキ

問3. 観音横町にある越ヶ谷観音堂は、武蔵三十三ヶ所観音霊場の27番札所ですが、「何寺」の境外寺院ですか。

- ①天嶽寺 ②迎攝院 ③照蓮院

問4. 慶長13年（1608）に会田出羽家が徳川家康より下賜された区画（往還長1町）を新たに中町として起こしました。現在、「何神社」は中町の鎮守ですが、当神社には、応永32年（1425）銘の懸仏（御正体）があることから、室町時代には鎮座していたと言われています。

- ①越ヶ谷久伊豆神社 ②浅間神社 ③稻荷神社

問5. 木下半助商店は、明治時代後期から大正時代にかけて建築された道具店です。表通りに面する店舗のほか、土蔵・石蔵・主屋・稲荷社が現存し、平成27年（2015）に越谷市で初めて「何登録」有形文化財（建造物）となりましたか。

- ①国登録 ②県登録 ③市登録

問6. 「塗師屋」こと、旧家・小泉家は、道路に面した屋敷間口が広く、煉瓦造りの防火壁を備えているのが特徴です。越ヶ谷宿では、屋敷間口が「何間」（1間=1.8m）を境に、賦課の負担が違っていましたか。

- ①5間（9.0m） ②6間（10.8m） ③7間（12.6m）

◆屋敷間口により、伝馬役（一軒役）か、人足役（半軒役）を負担した。

（越ヶ谷・本町、3問）

問1. 市神神明社は神明社ですが、境内で市が開かれていたので市神社ともいいます。越ヶ谷は「2と7」の日に六斎市が立ち、近郷商圈の中心地でした。市は毎月「何回」開かれましたか。

- ①2回 ②4回 ③6回

問2. 旧大野邸・秤屋。古民家複合施設・「はかり屋」は、平成30年（2018）春のオープンからほぼ1年後となる平成31年（2019）3月29日に主屋、土蔵の2件が国の登録有形文化財（建造物）に指定されました。「秤屋」という屋号はかつてこの家で「何」が作られていたことに由来しますか。

- ①分銅 ②天秤ばかり ③天秤棒

問3. 河内屋旅館は大阪・河内出身で元禄年間創業の創業「何百年」の老舗旅館ですか。

- ①2百年 ②3百年 ③4百年

(大沢橋付近、3問)

問1. 大沢橋のたもとには高札場こうさつばがありました。高札場とは、江戸時代に法度はつとやおきてがきおきてがきなどを書いた「何(高札)」を掲示した施設で、市場・主要道路つじの辻など、庶民の多く集まる場所を選んで、人目ひとめにつき易いように高く掲示するところから高札・懸札かけふだと言いました。

- ①紙ふだの札 ②木の札 ③竹の札

問2. 元荒川の右岸・大沢橋の下流には興亜桜こうあざくらの石碑があります。「表面に興亜桜、裏面に紀元二千六百年 昭和十五年(1940)四月 興亜奉公日 賛助員として多くの個人と企業名が彫ほられています。」昭和十五年(1940)を皇紀2600年とするのは、初代の「何天皇」が紀元前660年に即位したとして表した年号に基づきます。

- ①神武天皇じんむ ②崇神天皇すじん ③仁徳天皇にんとく

問3. 中世の越谷は、現在の元荒川を利根川が流れていました。隅田川すみだと呼ばれ、利根川の主流であり、隅田川の右岸が武蔵国、左岸が「何国」だった時代がありました。

- ①常陸ひたち ②下野しもつけ ③下総(しもふさ、しもうさ)

◆大沢は、江戸時代以前は何国に属していたか考えてみてください。

(大沢・下組、3問)

問1. 安永3年(1774)、越ヶ谷宿の本陣ほんじんは越ヶ谷町の会田八右衛門から、「何寺院」を経由し、大沢町の福井家へ移りましたか。

- ①弘福院こうふく ②照光院しょうこう ③光明院こうみょう

問2. 「何々」には大きく2つの仕事がありました。一つは人馬つぎたての継立業務で、幕府の公用旅行者や大名だいみょうなどがその宿場を利用する際に、必要な馬にんそくや人足を用意しておき、彼らの荷物を次の宿場まで運ぶというものです。もう一つが幕府公用の書状しょじょうや品物を次の宿場に届ける飛脚業務ひきゃくで、継飛脚つぎといひます。

- ①本陣 ②脇本陣わきほんじん ③問屋場といやば

問3. 弘福院には、山門さんもんの「向かって右前」に新四国八十八ヶ所弘法大師霊場の掛所かけしょの石塔がありますが、当寺院は「何宗」ですか。

- ①真言宗 ②浄土宗 ③曹洞宗

(大沢・中組、1問)

問1. 照光院しょうこうには、越ヶ谷宿の本陣つとを務めた福井家の墓所があります。当家出身の福井猷貞ゆうていが江戸時代に著した「歴史書でない」ものは「どれ」ですか。

- ①越ヶ谷瓜の蔓 ②大沢猫の爪 ③大澤町古馬笛

(大沢・上組、2問)

問1. 新方地区（北川崎）の聖徳寺しょうとくには塩地藏しおがありますが、聖徳寺以外に塩地藏しおがある越谷市内の寺院は「何寺院」ですか。

- ①大聖寺だいしょう ②大沢光明院てんがく ③天獄寺

問2. 大沢香取神社の本殿しほうの四方の壁には彫刻ほどこが施されています。北面下段の板壁には「何の労働作業」の様子が彫られていますか。

- ①人形作り ②煎餅作りせんべい ③紺屋こんや

(間久里、3問)

問1. 下間久里しもまくりの獅子ししの名称は、「雨下無双角兵衛あめがしたむそうかくべい」となっています。「天下（あめのした、てんか）に二ツと無い角兵衛獅子」であるということです。獅子舞は笛たいこや太鼓の音に合わせ「何獅子なか」、中獅子なか、女獅子め 3頭1組で舞いますか。

- ①太夫獅子たゆう ②大獅子 ③かか獅子

◆下間久里の獅子舞は県指定無形民俗文化財（芸能）です。

問2. 下間久里の第六天社には、算額さんかくが納められています。算額とは、江戸時代の数学者が、算術の問題などを描えがいた額を神社に奉納したものです。第六天の算額は、文久2年（1862）に、下間久里村の「誰」によって奉納されたもので、円周けいと径などを算定さんていする問題と解答が示されています。この算額は「第六天の算額」の名で越谷市の有形民俗文化財にも指定されています。

- ①会田要蔵 ②中村要蔵 ③高橋要蔵

問3. 「間久里の^{うなぎ}鰻」を好んだので有名なのは、出羽国（秋田県）・佐竹藩^{さたけ}の殿様
です。お殿様が秋田屋さん（上間久里^{かみまくり}の秋田屋市右衛門^{ところ}の^{ところ}処）をひいきにさ
れ、「何々」という専用の別室まで建て、参勤交代の際などに利用していまし
た。

- ①^{しゅうでんろ}秋田蘆 ②佐竹蘆 ③間久里蘆
-

《正解表》 こしがやクイズ・ No.3 (日光道中、越ヶ谷宿)

(改版：R6年2月)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
		(越ヶ谷の歴史)
問1	②	天正2年(1574)、鷲宮町八甫(はっぽう)地点で蛇田(じゃだ)堤の築造によって鷲宮以南の利根川は締め切られ、古利根川となりました。(出典)文久二年(1861)、『八甫村諸記録写』
問2	②	豊臣秀吉の命により、徳川家康が関東へ移封(いほう)
問3	①	①草加宿(1629年)、②③越ヶ谷宿、粕壁宿(1616年)
問4	③	葛西用水が元荒川を伏せ越した所に越ヶ谷御殿跡の石碑があります
問5	①	日光道中に改めたのは、新井白石(あらいはくせき、1657~1725年)の進言(幕府への建白書)による
問6	②	元荒川を利根川の本流が流れていた頃があり、国境でした
問7	②	越ヶ谷御殿は1604年~1657年の約半世紀存在した
		(日光道中)
問1	②	奥州海道の一部を日光海道→日光道中→日光街道の順に呼び方が変化
問2	①	21次(つぎ)
問3	②	福井猷貞著の「越ヶ谷瓜の蔓」にも、越谷町往還「幅四間」とあります
		(越ヶ谷宿)
問1	②	24km(約6里6町)
問2	①	52軒
問3	②	5千坪
		(蒲生)
問1	②	①出茶屋：新田側、②下茶屋：現蒲生愛宕町、③上茶屋：現蒲生一丁目
問2	②	勿論、旅の通行人も休息しました。蒲生の名物は「焼き米」でした
問3	①	いずれも綾瀬川の河岸で、①藤助河岸：蒲生愛宕町②よしずや河岸：大間野町③半七河岸：蒲生 です
問4	③	輸送役の人や馬の交代の場
問5	③	「ぎょうだいさま」は行者様の尊称であり、ここでの「おかまさま」は行者様のことを言っています
問6	③	円仁(慈覚大師、野嶋浄山寺の木造地藏菩薩立像で有名)、

		円空（円空仏で有名）、左甚五郎（日光東照宮の眠り猫が有名）
		（瓦曾根）
問1	①	①甲斐国の戦国大名 ②米沢藩の初代藩主 ③相模国の戦国大名
問2	③	①1230～1231年 ②1459～1461年 ③1731～1732年 寛永の飢饉（1642～1643年）を含めて江戸四大飢饉と言います 「窮民救済の碑」は後世に於ける言い方で、元々は「稲垣成斎瘞齒（えいし）の碑」です
		（越ヶ谷・新町）
問1	③	江戸の十軒店（現在の日本橋室町）
問2	②	②は正岡子規の句です
問3	①	塙保己一は武州児玉郡保木野村（現在の埼玉県本庄市児玉町保木野）に生まれる
問4	②	①白鳥家の参ノ蔵が、現在の越谷市郷土研究会の事務所です
問5	①	南北朝時代（1336～1392年）、戦国時代（1467又は1493年～1587又は1590又は1591年）と言われています
問6	②	郵便局
問7	②	新町（3基）、中町（1基）、本町（3基）、弥生町（1基）で合計（8基）
問8	②	平田篤胤の最初の妻の名前は「織瀬」です。娘の名前は「千枝」です
		（越ヶ谷・中町）
問1	②	岩槻道 赤山街道（千住道・大宮道・越谷道）。 千住道は、赤山城跡から小菅（こすげ）陣屋跡までの約14km。 大宮道は、赤山城跡から永田（ながた）陣屋跡までの約20km。 越谷道は、赤山城跡から杉浦陣屋跡までの約16kmの街道。
問2	③	タブノキ
問3	①	天嶽寺
問4	②	浅間神社
問5	①	国登録有形文化財（建造物）
問6	②	表の間口6間（10.8m）以上の「伝馬屋敷」の伝馬役百姓は伝馬役（馬役 うまやく）として馬一匹を負担される一軒役、6間未満の「伝馬屋敷」の徒歩役百姓は人足一人を負担される半軒役です。馬一匹の負担は人足二人分の負担に相当する

		ことになります。
		(越ヶ谷・本町)
問1	②	2・7の六斎市(2、7、12、17、22、27の日)
問2	①	分銅は天秤でものの質量を量るために使う質量基準となる金属塊
問3	③	元禄年間(1688~1703年)の創業です
		(大沢橋付近)
問1	④	木の札
問2	①	①神武天皇 ②崇神天皇(第10代) ③仁徳天皇(第16代)
問3	③	下総国
		(大沢・下組:下宿)
問1	②	照光院
問2	③	①本陣は、江戸時代以降の宿場で、大名や旗本、幕府役人、勅使、宮、門跡などの宿泊所として指定された家 ②本陣に次ぐ格式の宿としては脇本陣があった
問3	①	真言宗は、空海(弘法大師)によって9世紀(平安時代)初頭に開かれた
		(大沢・中組:中宿)
問1	③	大澤町古馬笥(こまばこ)は、大澤町の江沢昭融編によるものです
		(大沢・上組:上宿)
問1	②	大沢光明院は、大沢香取神社の別当寺(べっとうじ)でした
問2	③	紺屋(こうや/こんや)とは江戸時代に染め物屋をさした言葉です
		(間久里)
問1	①	毎年7月に下間久里の香取神社で獅子舞が行われます 大獅子・中獅子は雄獅子。女獅子・かか獅子は雌獅子。
問2	③	高橋要蔵
問3	①	間久里の立場では、鰻(うなぎ)が名物でした

《解答シート》こしがやクイズ・No.3（日光道中、越ヶ谷宿）

（改訂：R6年2月）

問 題	解 答
	越ヶ谷の歴史
問1	
問2	
問3	
問4	
問5	
問6	
問7	
	日光道中
問1	
問2	
問3	
	越ヶ谷宿
問1	
問2	
問3	
	蒲生
問1	
問2	
問3	
問4	
問5	
問6	
	瓦曾根
問1	
問2	
	越ヶ谷・新町
問1	
問2	
問3	
問4	
問5	
問6	
問7	
問8	

問 題	解 答
	越ヶ谷・中町
問1	
問2	
問3	
問4	
問5	
問6	
	越ヶ谷・本町
問1	
問2	
問3	
	大沢橋付近
問1	
問2	
問3	
	大沢・下組
問1	
問2	
問3	
	大沢・中組
問1	
	大沢・上組
問1	
問2	
	間久里
問1	
問2	
問3	

《問題》 こしがやクイズ・No.4 (越谷のいい話)

《全10問》

(初版：R3年1月)、(改版：R6年2月)

【凡例】 「(記述) は記述問題」、「◎は説明」、「◆は補足」を表す。

(越谷のいい話 人を助ける、6問)

問1. 「^{ばいこん}培根学校」は、後に「何」小学校となりましたか。

- ① ^{みたかた}見田方村小学校 ② ^{ひがしかた}東方村小学校 ③ ^{にししかた}西方村小学校

問2. 東方村「中村重太郎」の功績は「何」ですか。

- ① ^{ようさん}養蚕事業 ② ^{ようほう}養蜂事業 ③ ^{ようけい}養鶏事業

問3. 「越ヶ谷順正会」によって越ヶ谷町に成立したのは「何」ですか。

- ① 越ヶ谷町雇用保険組合 ② 越ヶ谷町国民健康保険組合
③ 越ヶ谷町災害保険組合

問4. 「中村彦左衛門^{しげはり}重梁と稲垣^{そうすけ}宗輔」は飢饉の時、農民のために「何」をいたしましたか。

- ① お米を配給 ② 1両ずつ施金 ③ 衣服を配給

問5. 「^{じゆんしよく}殉職 巡査 田口久五郎の石碑」がある寺院名は「何」ですか。

- ① 浄山寺 ② 大聖寺 ③ 一乗院

問6. ^{どんりゆう}呑龍上人を、「子育て呑龍」と言われる様になった理由は「何」ですか。

- ① 貧しい家の幼児を数多く引き取って親身にこれを養育した
② 徳川家康によって名付けられ言われる様になった
③ お弟子の中から沢山の傑僧を輩出した

(越谷市の歴史、4問)

問1. 梅の木は古木になると実が少ししかとれなくなるので、古い梅の木は^{ばっさい}伐採して新しい^{なえぎ}苗木に植え替えるのが普通でしたが、梅の^{こぼく}古木は花が美しいので、これを観光用に使おうと、明治35年(1902)、地元の有志が、梅の古木を大房(現北越谷)の「何寺院」を中心とした地に移植して「越ヶ谷古梅園」を開園させましたか。

- ① 浄光寺 ② 天嶽寺 ③ 照蓮院

問2. 徳川実紀の^{へんさん}編纂者で名高い^{なるしまもとなお}成島司直という人は、「江戸近郊花見の三名所」として、杉田（現横浜市磯子区杉田）の梅、小金井（現小金井市）の桜、そして越谷の「何」をあげていますか。

- ① ^{つばき}椿 ② ^{もも}桃 ③ ^{あんず}杏子

◆尚、^{なるしまもとなお}成島司直が越谷を訪れたのは文化11年（1814）の2月でした

問3. 元荒川右岸の越谷市越ヶ谷のなかに御殿町という所があります。慶長9年（1604）、徳川家康がここに「御殿」を建てました。家康は^{たか}鷹狩りがたいそう好きでしたので、毎年のように越ヶ谷を訪れては、一週間ぐらいの^{とま}泊り狩りをする事も珍しくありませんでした。歴代将軍に利用されてきた越ヶ谷御殿は、「何火事」と言われる明暦3年（1657）の江戸の大火事の時、江戸城も全焼したので、将軍の仮の居城として江戸城内に移されました。

- ① ^{おけまち}桶町火事 ② ^{ふりそで}振袖火事 ③ ^{やおやしち}八百屋お七の火事

問4. 越谷市のうち、越ヶ谷町と大沢町は江戸時代、日光街道の宿場町でした。越ヶ谷宿は合宿（読み方は「何」ですか）であり、その規模は千住宿に次ぐ規模となりました。

- ① ごうしゆく ② がっしゆく ③ あいしゆく

◆当時、旅をする人の乗り物（^{かご}駕籠）や荷物などを運搬するのは馬や人でした。道中二里か三里ごとに馬や人を交代させるための、また旅人が休憩するための^{まちば}町場がつくられました。これを宿場と言います。越ヶ谷・大沢両町を合わせた越ヶ谷宿の戸数・人口は、天保14年（1843）には、その戸数は1005軒で、人口は4603人でした。男女別に分けると、男が2272人で女が2331人でした。つまり女の人の方が多かった訳です。これは旅をする人のサービスをつとめる^{はたご}旅籠屋（旅館）やお茶屋が多かったからです。

《正解表》 こしがやクイズ・No.4 (越谷のいい話)

(越谷のいい話 人を助ける、6問)

(改訂：R6年2月)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	①	明治6(1873)年、見田方村小学校となる。後の大相模小学校の創立。大相模東方(ひがしかた)地藏堂には「中村培根の墓碑銘」があります
問2	③	特に、外来種を核とした養鶏事業の積極的な導入には、今に語り継がれる功績があった。中村重太郎翁の胸像は大相模調節池の西側池畔にあります。
問3	②	この町の有志が創設した「越ヶ谷順正会」は当時、国民健康保険制度の先駆者として世間の話題を集めた。越谷市役所には、「相扶共済の石碑」があります。
問4	②	天明・天保の飢饉の際、瓦曾根村名主・中村彦左衛門重梁や浅草福富町の豪商稲垣氏方に養子に入った重梁の次男・稲垣宗輔が凶年手当として御貸付所(幕府の銀行)に備えておいた ^{かね} 金を農民に与え、飢饉を乗り切った
問5	③	明治23(1890)年の関東洪水の際、元荒川の堤防が決壊し、大道・三野宮の地は洪水に襲われたが、この水を隣村恩間の古堰を切って落とそうとしたため、恩間の人々と対立した。この時、埼玉県巡査田口久五郎が中に立って説得にあたったが、激昂した衆人に打たれ殉職した
問6	①	呑龍はもともと慈悲深い僧であったが、とくに貧しい家の幼児を数多く引き取って親身にこれを養育した。

(越谷市の歴史、4問)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	①	古梅園は明治 35 (1902) 年 3 月に開園され、以来、浄光寺は「梅の寺」と呼ばれていました。正岡子規、高浜虚子も訪れています。
問2	②	江戸時代の後期には、元荒川沿いの自然堤防づたいに大沢・大房(元北越谷)大林にかけては桃の栽培が盛んであった。 (千疋屋)「千疋屋総本店」発祥の地は越谷だった越谷が桃の産地だったことから、果物や農産物を近くの川を使って江戸へ運ぶことを考え、天保 5 (1834) 年、日本橋で果物店の「千疋屋弁蔵」の屋号で商売を始めた。
問3	②	明暦(めいれき)の大火は振袖火事、丸山火事とも呼ばれる江戸時代における最大の大火であり、戦災・震災などを覗(のぞ)けば日本史上最大の火災となる。明暦 3 (1657) 年 1 月 18 日の午後 14 時頃、本郷丸山の本妙寺から出火。この火災は、本郷丸山本妙寺の 3 名の女性が法会(ほうえ)の供養のため、振袖を火に入れたところ、火のついた布切れが風で舞い上がり、寺の軒先に火が付いたのが出火原因であり、振袖火事と呼ばれる由縁である
問4	③	『日光道中宿村大概帳』によると、天保 14 (1843) 年、越ヶ谷・大沢両町を合わせた「越ヶ谷宿」には本陣 1 軒、脇本陣 4 軒、旅籠 52 軒が設けられていた。宿内の家数は 1,005 軒、人口は 4,603 人であった。 「千住宿」には本陣 1 軒、脇本陣 1 軒、旅籠 55 軒が設けられていた。宿内の家数は 2,370 軒、人口は 9,456 人であった。

《解答シート》 こしがやクイズ・No.4 (越谷のいい話)

(改訂：R6年2月)

問 題	正 解
	越谷市のいい話 人を助ける
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
問4	3択：
問5	3択：
問6	3択：

問 題	正 解
	越谷市の歴史
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
問4	3択：

《問題》 こしがやクイズ ・ No.5 (越谷あれこれ・②)

《全30問》

(初版：R3年3月)、(改訂：R6年2月)

【凡例】 「(記述) は記述問題」、「◆は補足」、「◎は説明」を表す。

(越谷って どんな町、10問)

問1. 越谷市の「市章」の外輪は「何個」ありますか。

①12個 ②10個 ③8個

問2. 越谷市は「何地区」に分かれていますか。

①15地区 ②13地区 ③10地区

問3. 越谷市に接している近隣自治体の「数」はいくつですか。

①4自治体 ②5自治体 ③6自治体

問4. 越谷市内の鉄道駅(貨物用の駅を含む)は「何駅」ありますか。

①9駅 ②8駅 ③7駅

問5. 越谷市の(R6年)の人口と世帯数は、約「何十万人」・約「何万世帯」ですか。

①32万人、15万世帯 ②34万人、16万世帯 ③36万人、17万世帯

問6. 瓦曽根溜井を源とする用水は「何本」ありますか。

①5本 ②4本 ③3本

問7. 「県営しらこぼと水上公園」は、越谷市ともう1つは「どこ」の自治体にまたがっていますか。

①川口市 ②草加市 ③さいたま市岩槻区

問8. 越谷市に老人福祉センターは「何箇所」ありますか。

①3箇所 ②4箇所 ③5箇所

問9. 越谷市に児童館は「何箇所」ありますか。

①3箇所 ②2箇所 ③1箇所

問10. 越ヶ谷久伊豆神社の「参道」^{さんどう}は長いので有名ですが、約「何百m」ありますか。

①約400m ②約500m ③約600m

(越谷市の歴史、10問)

問1. 「三ノ宮卯之助」が持ち上げた越谷市内にある最大重量の力石は「何 kg」ですか。

- ①約187kg (50貫) ②約262kg (70貫)
③約520kg (約138貫) ④約610kg (約162貫)

問2. 浄山寺(荻島地区・野島)の木造地藏菩薩立像の制作年代は「いつ」ですか。

- ①8世紀後半 ②9世紀前半 ③9世紀後半

◆埼玉県内で最古の木彫りの仏像です。

問3. 越谷市に東武鉄道が開通したのは「何年」ですか。

- ①明治26(1893)年 ②明治32(1899)年 ③明治41(1908)年

◆東武鉄道、千住～久喜間が開通。越ヶ谷(大沢町)と蒲生(三軒家)に駅ができました。

問4. 「北越谷駅」は駅名変更が2回ありました。過去2回の駅名は古い順に「何」ですか。

- ①越ヶ谷駅→武州越ヶ谷駅 ②武州越ヶ谷駅→武州大沢駅
③越ヶ谷駅→武州大沢駅

問5. 市内で最古の板碑は建長元年(1249)板碑で有名ですが、元荒川右岸の「どこ」にありますか。

- ①神明橋の付近 ②大沢橋の付近 ③御殿町(越ヶ谷御殿跡の碑付近)

問6. 市内で最も古い遺跡の名称は「何」ですか。

- ①増林中妻遺跡 ②見田方遺跡 ③大道遺跡

問7. 市内の「新六阿弥陀巡礼」の1番霊場は「何寺院」ですか。

- ①安国寺 ②清浄院 ③天嶽寺 ④林泉寺 ⑤林西寺 ⑥報土院

問8. 「神社の社格」について、越ヶ谷久伊豆神社の社格は「何」ですか。

- ①県社 ②郷社 ③村社

◆近代社格制度では、社格を官社・諸社(民社)・無格社に分ける。

官社は官幣社・国幣社に分ける。 諸社は府県社・郷社・村社に分類される。

問9. 市内の寺院で、徳川幕府から「一町一寺」の特権が付与されていたのは、「何寺院」ですか。

- ①天嶽寺 ②大沢光明院 ③東福寺

問10. 越谷で「木遣唄」が唄われ出したのは、「いつ頃」ですか。

- ①江戸時代 ②室町時代 ③鎌倉時代

◆建築の棟上げ祝儀、主に越ヶ谷久伊豆神社祭礼の練歌・山車の曳き歌として現在まで伝承されています。

(知っていると 散策が楽しくなる、10問)

問1. 庚申の日は「何日」間隔で周ってきますか。

- ①60日 ②72日 ③84日

◆庚申は、中国の陰陽五行説に基づく「干支」という年・月・日の数え方により、五十七番目の「庚申」をさす。

問2. 「僧位」について、最上位の位階は「何」ですか。

- ①法橋 ②法印 ③法眼

問3. 悟りを開いた後の「仏様」を「何」といいますか。

- ①明王 ②菩薩 ③如来

問4. 市内の浄光寺（北越谷地区）には「五智如来」があります。密教の五智に配当される五仏の如来の内、西方（西の方角）に配当されている如来は「何」ですか。

- ①大日（法界体性智） ②阿閼（大円鏡智） ③宝生（平等性智）
④阿弥陀（妙観察智） ⑤不空成就（成所作智）

問5. 市内には「十二神将像」のある寺院があります。十二体の武神は、寺院の「何堂」に安置されていますか。

- ①不動堂 ②薬師堂 ③観音堂 ④阿弥陀堂

問6. 神社本殿の屋根上の「千木ちぎと鯉木かつおぎ・堅魚木まつ」から、お祀りさいじんされているご祭神が「男性神（おがみ）か、女性神（めがみ）か」を見分けることができます。男性神（おがみ）は次の「どれ」ですか。

- ① 千木（外削ぎ）、鯉木（本数：奇数）
- ② 千木（内削ぎ）、鯉木（本数：偶数）
- ③ 千木（外削ぎ）、鯉木（本数：偶数）

問7. 「五輪塔ごりんとう」の五輪は下から方形、円形、三角形、半月形、宝珠形ほうじゆですが、円形は「何」と対応していますか。

- ① 空 ② 火 ③ 風 ④ 地 ⑤ 水

◆「地・水・火・風・空」は、古代インドにおける宇宙の構成要因を表しているといえます。

問8. 「三尊さんそん」とは、中央の仏ちゆうそん（中尊）と左右の脇侍きやうじ、わきじの三体をいいますが、阿弥陀三尊（中尊：阿弥陀如来）の左右の脇侍は「何」ですか。

- ① （左）観音菩薩、（右）勢至菩薩せいし
- ② （左）日光菩薩、（右）月光菩薩がっこう
- ③ （左）衿羯羅童子こんがら、（右）制多迦童子せいたか

◆左右は、仏像（中尊）を主体にして言いますので注意してください。仏像を見ている者からは逆になります。

問9. 六道ろくどうの「地獄界」に対応する「観音菩薩」は、次の六観音菩薩のうち「何菩薩」ですか。

- ① 聖しょう観音 ② 千手観音 ③ 馬頭観音 ④ 十一面観音
- ⑤ 准胝じゆんてい観音（真言系）、不空絹索ふくうけんじやく観音（天台系） ⑥ 如意輪観音

◆六道とは、①地獄界（地獄道） ②餓鬼界がき ③畜生界 ④修羅界しゆら
⑤人間界 ⑥天上界をいいます。

問 10. 「十三仏種子板碑」について、初七日の仏事に割り当てられた仏様は「何」ですか。

- ①不動明王 ②観音菩薩 ③^{せいし}勢至菩薩 ④^{だいにち}大日如来

◆板碑とは、「死者の冥福を祈ったり、年忌などに仏事を行ったりすること（^{ついぜん}追善）の他、生前に自分のために仏事を営んで、あらかじめ冥福を祈ること（^{ぎやくしゅう}逆修）、また仏像や堂塔の造営をすること（^{さぜん}作善）」などを目的として建てられた石造の平たい卒塔婆のことです。

◆十三仏は、死者の^{ついぜん}追善供養のために、十三仏事に割り当てられた仏様をいう。

- ①初七日、②二七日、③三七日、④四七日、⑤五七日、⑥六七日、
⑦七七日、⑧百ヶ日、⑨一周忌、⑩三回忌、⑪七回忌、⑫十三回忌、
⑬三十三回忌

《正解表》 こしがやクイズ・No.5 (越谷あれこれ・②)

(越谷って どんな町、10問)

(改訂: R6年2月)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	②	越谷市の市章の10個の外輪は、合併した2町8カ村を表し、中央にカタカナの「コ」を4つ集めて「越(こし)」の意味、中心は「谷」の文字を図案化したものです。 (2町8カ村) 越ヶ谷町、大沢町、蒲生村、大相模村、出羽村、荻島村、大袋村、増林村、新方村、櫻井村
問2	②	(13地区) 桜井、新方、増林、大袋、荻島、出羽、蒲生、川柳、大相模、大沢、越ヶ谷、南越谷、北越谷に分かれています
問3	③	近隣自治体は、「春日部市、松伏町、吉川市、草加市、川口市、さいたま市(岩槻区)」の6自治体です
問4	①	貨物用の駅は、越谷貨物ターミナル駅です
問5	②	R6.2.1 現在、総人口(342925人)、世帯数(161777世帯)
問6	②	上流から順に、「四ヶ村用水、谷古田用水、東京葛西用水、八条用水」が取水
問7	③	しらこぼと水上公園は、県営の水上公園です
問8	②	けやき荘(出羽)、くすのき荘(新方)、ゆりのき荘(増林)、ひのき荘(川柳)の4箇所
問9	②	コスモス(桜井)、ヒマワリ(蒲生)の2箇所
問10	②	参道の長さは、約480mです。「第一鳥居・第二鳥居・第三鳥居」と三つの鳥居があります

(越谷市の歴史、10問)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	③	大磐石(520kg)が、三野宮香取神社にあります。 卯之助が持ち上げた最重量は610kgで、桶川市稻荷神社に奉納されています
問2	②	9世紀前半
問3	②	明治32(1899)年に東武線が開通した当初は、越ヶ谷宿の北端に位置していた大沢町に越ヶ谷駅(後の武州大沢駅、現在の北越谷駅)が開業し、越ヶ谷町には駅が設けられなかった。
問4	③	(駅名変更) 明治32年(1899) 越ヶ谷駅→大正9年(1920) 武州大沢駅→昭和31年(1956) 北越谷駅
問5	③	建長元年板碑(御殿町3-36)

問6	①	増林中妻遺跡は古墳時代前期（3世紀後半）、見田方遺跡は古墳時代後期（6世紀後半）、大道遺跡は古代（平安時代：9世紀頃？）から近世後半（江戸時代：19世紀）までの遺構が重なっている遺跡です
問7	③	1番（天嶽寺）、2番（林泉寺）、3番（報土院）、4番（林西寺）、5番（安国寺）、6番（清浄院）
問8	②	郷社（ごうしゃ）
問9	①	越ヶ谷町の町民は、天嶽寺の檀家（菩提寺）であった
問10	①	越谷の木遣りは文献などによると江戸開府以後当地に伝えられたとされています。上棟祝儀等に歌われていましたが、主に久伊豆神社祭礼の練歌、山車の曳歌として伝えられてきました。

（知っていると 散策が楽しくなる、10問）

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	①	「庚申の日」の読み方は、「かのえさるの日」または「こうしんの日」。干支（えと、十干十二支）、年に当てはめると60年に一度、日に当てはめると60日に一度巡ってくるようになります
問2	②	上人位の三階：上から、法印、法眼、法橋
問3	③	「さとりの52位」の最も高い位を「無上覚、妙覚」といい、この最高の悟りを開かれた方だけを「仏、如来」といいます
問4	④	（中心）大日、（東方）阿閼または薬師、（南方）宝生、（西方）阿弥陀、（北方）不空成就 の各如来
問5	②	薬師如来および薬師経を信仰する者を守護するとされる十二体の武神（ぶしん）である。十二神将は、薬師如来の十二の大願に応じて、それぞれが昼夜の十二の時、十二の月、または十二の方角を守るという。その為、十二支「子（ね）神 ～ 亥（い）神」が配当される。
問6	①	男性神（おがみ）は、千木（外削ぎ）、鯉木（本数：奇数）
問7	⑤	空輪：宝珠形、火輪：三角形、風輪：半月形、地輪：四角形（方形）、水輪：円形
問8	①	②は薬師三尊、③は不動三尊
問9	①	②は餓鬼界、③は畜生界、④は修羅界、⑤は人間界、⑥は天上界

問10	①	十三仏は、死者の追善供養のために①初七日（不動）、②二七日（釈迦）、③三七日（文殊）、④四七日（普賢）、⑤五七日（地藏）、⑥六七日（弥勒）、⑦七七日（薬師）、⑧百ヶ日（観音）、⑨一周忌（勢至）、⑩三回忌（阿弥陀）、⑪七回忌（阿闍）、⑫十三回忌（大日）、⑬三十三回忌（虚空蔵）の十三仏事に割り当てられた仏・菩薩をいう。最初の十仏は、閻魔王など十王の本地仏を、初七日(不動) から三回忌（阿弥陀）までに当て、この十仏に七回忌（阿闍）、十三回忌（大日）、三十三回忌（虚空蔵）を加えたのが十三仏。
-----	---	--

《解答シート》 こしがやクイズ・No.5 (越谷あれこれ・②)

(改訂：R6年2月)

問題	(A) 越谷って どん んな町	問題	(B) 越谷市の歴史	問題	(C) 知っている と散策が楽 しくなる
問1	3択：	問1	4択：	問1	3択：
問2	3択：	問2	3択：	問2	3択：
問3	3択：	問3	3択：	問3	3択：
問4	3択：	問4	3択：	問4	5択：
問5	3択：	問5	3択：	問5	4択：
問6	3択：	問6	3択：	問6	3択：
問7	3択：	問7	6択：	問7	5択：
問8	3択：	問8	3択：	問8	3択：
問9	3択：	問9	3択：	問9	6択
問10	3択：	問10	3択：	問10	4択：

《問題》 こしがやクイズ・No.6－①（越谷市の文化財）

《市民の皆様へ、全25問》

（初版：R3年8月）、（改訂：R6年2月）

【凡例】 「（記述）は記述問題」、「◎は説明」、「◆は補足」を表す。

（越ヶ谷地区、10問）

◆越ヶ谷町は、日光側から本町・中町・新町の順に続いています。

問1.（平田篤胤仮寓跡：県指定記念物旧跡）

越ヶ谷久伊豆神社境内には、平田篤胤の仮寓跡といわれる庵があります。平田篤胤の国学塾に入門した越ヶ谷新町の門人は「誰」ですか。

①山崎長右衛門篤利 ②小泉市右衛門 ③町山善兵衛

◆その家は「油屋」の屋号を持ち、江戸時代から続く家系です。

問2.（久伊豆神社のフジ：県指定記念物天然記念物）

越ヶ谷久伊豆神社のフジは、天保8年（1837）、越ヶ谷町の住人川鍋国蔵が下総国流山から樹齢50余年のフジを舟で運び植樹したといわれます。株近くの幹の周囲は約「何m」ですか。

①5.5m ②7.5m ③9.5m

◆（巨木の定義） 地上約130cmの位置での幹周りが300cm以上の木。地上130cmの位置において幹が複数に分かれている場合には、それぞれの幹周りの合計が300cm以上あり、主幹の幹周りが200cm以上のもの。

問3.（平田篤胤奉納大絵馬：市指定有形文化財歴史資料）

平田篤胤が越ヶ谷久伊豆神社に奉納した文政3年（1820）の大絵馬は「何」の大絵馬ですか。

①国生み ②天之岩戸開 ③国譲り

◆大絵馬のレプリカが本殿裏の扉に掛けられています。

問4. (三ノ宮卯之助銘の力石：市指定有形文化財歴史資料)

越ヶ谷久伊豆神社の拝殿の横には、三ノ宮卯之助が持ち上げた力石が奉納されています。力石の重量は「何貫」ですか。

①40貫(150kg) ②50貫(188kg) ③60貫(225kg)

◆拝殿に向かって右側に、紙垂付の注連縄を巻いた力石があります。

問5. (越谷吾山供養墓石：市指定有形文化財歴史資料)

天嶽寺の神田家(越ヶ谷本町三丁目)墓所の中に越谷吾山の墓石があります。墓石には「法橋往譽吾山師竹居士」と刻まれた法名の中に、先妻である「法譽妙清信女」の法名と、後妻である「柔戒智光信女」の法名とが刻まれています。神田家からは先妻と後妻が嫁いでいます。吾山は越ヶ谷宿の「何町」の名主・会田久右衛門家出身ですか。

①新町 ②中町 ③本町

◆(法橋)中世以後、医師・仏師・絵師・連歌師などに、僧位に準じて与えられた称号。

◆越谷吾山は、かつて埼玉銀行があったすぐそばの駅前通り側に住んでいました。

問6. (木造「**」如来涅槃像：市指定有形文化財彫刻)

浄土宗天嶽寺本堂には如来の涅槃像があります。江戸時代初期の作とみられています。「何如来」の涅槃像ですか。

①大日如来 ②釈迦如来 ③阿弥陀如来

◆(涅槃図)「何如来」が沙羅双樹の下で入滅する情景を描いた図。一般に、「何如来」が頭を北、顔を西、右脇を下にして臥し、周囲に諸菩薩や仏弟子・鬼畜類などが集まって悲嘆にくれるさまを描いたもの。涅槃絵。

問7. (懸仏：市指定有形文化財工芸品)

越ヶ谷中町の鎮守には、中世の紀年が記された円形銅板による奉納御正躰、別名懸仏が残されています。その鎮守は「何神社」ですか。

①八幡神社 ②浅間神社 ③神明神社

問8. (越ヶ谷御殿跡：市指定記念物旧跡)

越ヶ谷御殿は、徳川家康^{ほうよう}放鷹時の宿泊所として、慶長9年(1604)、越ヶ谷に設営された御殿で、もとは越ヶ谷郷の土豪の陣屋でした。土豪とは「何氏」のことですか。

①大相模氏 ②古志賀谷氏 ③会田出羽氏

問9. (木下半助商店：国登録有形文化財建造物)

旧日光街道に面した商店で、明治時代の帳場^{ちやうば}の雰囲気を残した対面形式の^{かなもの}金物屋です。明治期の越ヶ谷宿の面影^{おもかげ}をよく伝えており、「店舗及び土蔵・石蔵・主屋・稻荷社」が平成27年(2015)に越谷市で初めて国登録有形文化財となりました。当店は旧越ヶ谷宿の「何町」にありますか。

①本町 ②中町 ③新町

問10. (旧大野邸「秤屋」：国登録有形文化財建造物)

旧日光街道に面した住宅で、明治38年(1905)よりおよそ120年間経過した^{こみんか}古民家「旧大野家住宅(はかり屋)：主屋、蔵」が、建造物としては越谷市で2件目となる国登録有形文化財となりました。当住宅は旧越ヶ谷宿の「何町^{まち}」にありますか。

①本町 ②中町 ③新町

◆現在は古民家複合施設の店に^{へんぼう}変貌し、多くの人を訪れています。

(大沢地区、1問)

問1. (香取神社の彫刻：市指定有形文化財彫刻)

大沢香取神社の本殿(奥殿)の板壁には、さまざまな彫刻が^{ほどこ}施されています。この北面の板壁には、川面で布を洗ったり、製品を^{たけざお}竹竿にかけて^ほ干したりする労働作業を表現した図柄が彫刻されています。「何」の労働作業ですか。

①紅(染)屋(ベにや) ②紺(染)屋(こんや、こうや)

③茶(染)屋(ちゃや)

◆昔は川のそばなどに多く見られ、越谷市では越谷御殿跡地そばや蒲生などにありました。

(蒲生地区、3問)

問1. (蒲生の一里塚：県指定記念物史跡)

江戸時代の各街道には、旅人の行程の目安として、一里(4km)ごとに「一里塚」が築られました。蒲生の一里塚は旧日光街道の一里塚として県内に残る唯一の例です。蒲生地区では古くからこの山を「何山」と呼んでいましたか。

- ①一里山 ②愛宕あたごの山 ③綾瀬あやせの山

◆愛宕神社は、もとは綾瀬川側にありました。

問2. (清蔵院の山門：市指定有形文化財歴史資料)

蒲生清蔵院の山門は棟札から、寛永15年(1638)、関西の工匠こうしやうによる建立こんりゆうであるのが確認されています。ことに欄間らんまに掲げられている龍りゆうの彫刻は、巷間こうかんの伝説では「誰」の作といわれていますか。

- ①円空えんくう ②左甚五郎ひだりじんごろう ③宝山湛海ほうざんたんかい

◆江戸時代初期の伝説的な彫刻職人です。

問3. («*»筆「瓦曾根溜井図」：市指定有形文化財絵画)

浮世絵のなかでも美人画を得意とした江戸時代の画家が、瓦曾根村せしやうの世襲名主中村家を訪れたとき描いたのが「瓦曾根溜井図」の風景画ですが、その画家とは「誰」ですか。

- ①歌川広重うたがわひろしげ(安藤広重) ②鳥文斎栄之ちやうぶんさいえいし ③喜多川歌麿きたがわうたまろ

(大相模地区、2問)

問1. (徳川家康の夜具やぐ：市指定有形文化財歴史資料)

天正18年(1590)、関東に入国した徳川家康は領国の民情視察かしんや家臣団の統制たかを兼ね、鷹狩りをしながら各地を巡遊していました。大相模大聖寺だいしやうにも宿泊したとみられ、当寺には、おそらく家康より拝領した寝具しんぐが秘蔵されています。その寝具は「何」と称されていますか。

- ①家康公しんいの寝衣 ②垢付あかつきの寝衣 ③権現様ごんげんの寝衣

問2. (「**」遺作「風景」：市指定有形文化財絵画)

明治13年(1880)、^{にしがた}西方村旧家の次男として生まれた画家がいます。明治39年(1906)、26歳の時フランスに留学しました。その後日本での活動の後、フランスへ渡り絵画の創作活動を続けましたが、昭和26年(1951)フランスで没しました。遺作にフランスの風景を描いたものがあります。その画家は「誰」ですか。

① 齋藤豊作 ^{とよさく} ② 山下新太郎 ③ 津田青楓 ^{せいふう}

(増林地区、2問)

問1. (林泉寺の^{こうろ}香炉：市指定有形文化財工芸品)

林泉寺所有の香炉は、木製のものです。明和2年(1765)、^{だんと}檀徒より奉納された旨の銘文があります。^{らせん}螺旋状の凹面^{まっこう}に抹香を入れ、香の燃え具合によって時刻がわかるもので、通称「香時計とも呼ばれています」は、「正否」どちらですか。総高は74.7cmです。

① 正 ② 否

◆ (抹香) 香のひとつで、「粉末状の香」をいいます。

問2. (林泉寺「**」のマキ：市指定記念物天然記念物)

林泉寺のマキ(楨)の木は、伝えるところによると、徳川家康が当地へ^{たか}鷹狩りに来たとき、馬をつないだといわれています。このマキの木は「^{こまどめ}駒止のマキと称されている」は、「正否」どちらですか。

① 正 ② 否

(新方地区、2問)

問1. (「**寺院」開山塚：市指定記念物史跡)

境内に開山塚と称される^{えんぼん}円墳がある新方地区の古刹^{こさつ}は「何」という寺院ですか。円墳の高さは1.8m、東西13.5m、南北13mで、もとは竹や雑木に^{おお}覆われていました。

① 聖徳寺 ^{しょうとく} ② 無量院 ③ 清浄院 ^{しょうじょう}

問2. (北川崎の虫追い：県指定無形民俗文化財)

北川崎の虫追い行事は、夕暮れを待って人々が鎮守の川崎神社に集まり、御神灯より麦藁を束ねた松明に火をともし、行列をつくり「稲の虫ホーイホーイ」と叫びながら農道を行進し、村境の耕地にくると燃え残りのたいまつを1カ所に積み、一同手打ちをして解散します。虫追い行事は「何時代」に始まりましたか。

- ①室町時代 ②江戸時代 ③明治時代

(桜井地区、1問)

問1. (下間久里の獅子舞：県指定無形民俗文化財)

下間久里の香取神社で行われる獅子舞は、その宗家ともいわれる「雨下無双角兵衛流」、俗に「ささら獅子」と称されるもので、太夫獅子・中獅子・女獅子の3頭1組で舞うものです。獅子舞の最後は、悪魔払いを終えて村境の舞いとなります。この舞いを「何」といいますか。

- ①地固めの舞 ②第六天の舞 ③辻切りの舞

◆村境で悪霊を追い払うための舞いです。

◆(三匹獅子舞) 関東地方を中心とした東日本に広く分布する一人立の三人一組からなる獅子舞であり、一人立三匹獅子舞、三頭獅子舞などと言うこともあります。「篠笛」と「ささら」が伴奏につき、獅子は腹にくくりつけた太鼓を打ちながら舞います。

◆ささら(簾)とは、竹や細い木などを束ねて作製される道具の一つです。楽器や日本の伝統的な大衆舞踊の際の装身具の一部としても用いられます。また、これを伴奏楽器として用いる音曲や舞踊を「ささら」と称することも多い。

(大袋地区、1問)

問1. (三ノ宮^{うのすけ}卯之助^{ちからいし}銘の力石：市指定有形文化財歴史資料)

三野宮香取神社には、「大盤石三之宮卯之助持之 嘉永元年(1848)」と刻まれた力石があります。当神社にある大盤石の重量は「何kg」ですか。当神社には4個の力石が奉納されています。

①約200kg ②約520kg ③約610kg

◆^{おけがわ}桶川市稻荷神社の力石は日本一の重さといわれています。

(荻島地区、1問)

問1. (木造地藏菩薩立像：国指定重要文化財有形文化財彫刻)

浄山寺の本尊である木造地藏菩薩立像は、肉付き豊かな^{たいく}体躯、深く鋭い^{えもん}衣文表現に平安時代前期の特色がよくみられます。^{ほん}本地蔵菩薩立像は、「何世紀」の作品と考えられていますか。

①8世紀後半 ②9世紀前半 ③9世紀後半

◆平成28年(2016)8月に国の重要文化財(美術工芸品・彫刻)に指定されました。

(出羽地区、2問)

問1. (木造会田七左衛門夫婦坐像：市指定有形文化財彫刻)

会田七左衛門政重は、^{げんな}元和から寛永(1615~44)にかけ、出羽地区のうち綾瀬川流域の^{しょうたくち}沼沢地を新田に開発しました。政重が開基した七左衛門村(現七左町)の真言宗寺院には村民が奉納したものとみられる会田政重夫妻の像が安置されています。それは「何寺院」ですか。

①光福寺 ②迎攝院 ③観照院

◆その寺院は^{しちざちょう}七左町にあります。

問2. (会田家歴代の墓所：市指定有形文化財歴史資料)

神明町会田氏の祖は七左衛門政重といい、^{げんな}元和年間（1615～24）より関東代官・伊奈半十郎忠治配下の地方代官として、各地の検地を行い、さらに出羽地区のうち七左衛門・越巻・大間野・^{やなか}谷中の新田開発にあたりました。この会田氏歴代の墓所は、神明町の^{げっこうざん}月向山・政重院（しょうじょういん、しょうじゅいん）の寺院跡にあります。会田氏の子孫で「会田^{とし}俊さんは、全国で最初の女性郵便局長になった」は、「正否」どちらですか。

①正 ②否

《問題》 こしがやクイズ・No.6－②（越谷市の文化財）

《歴史好きな皆様へ、全25問》

（初版：R3年8月）、（改訂：R6年2月）

【凡例】 「（記述）は記述問題」、「◎は説明」、「◆は補足」を表す。

（越ヶ谷地区、2問）

問1.（越谷吾山句碑：市指定記念物史跡）

越ヶ谷久伊豆神社境内（池畔）の越谷吾山句碑は、越ヶ谷宿の伊勢太々講中によって嘉永2年（1849）に建碑されました。碑には、芸事の最高位に推挙されたことを表す称号が刻まれています。その称号は「何」ですか。

①法橋 ②法眼 ③法印

◆太々講は、伊勢参宮のために結成した信仰集団。旅費を積み立てておいて、籤に当たった者が代参する。伊勢講。

問2.（建長元年板碑：市指定有形文化財考古資料）

越ヶ谷御殿町に建立された板碑は建長元年（1249）のもので、市内では最古で最大のものであります。この板碑には「キリーク」という梵字が本尊として刻まれています。「キリーク」とは「何如来」を表しますか。板碑の高さは155cm、幅は56cmです。

①大日如来 ②阿弥陀如来 ③薬師如来

◆仏教の諸尊を梵字一文字で表したものを種子といいます。

仏尊を象徴的に表すものとして、板碑・石塔・石仏・お札や古文書・曼陀羅などに見られます。

(北越谷地区、2問)

問1. (銅像五智如来立像：県指定有形文化財彫刻)

北越谷の浄光寺境内にある五智如来立像は、享保3～5年(1718～1720)にかけて奉納された青銅による5体の立像です。五つの智を授ける仏として、江戸時代庶民信仰の的となりました。西方に該当する如来は「何」ですか。

①薬師如来 ②釈迦如来 ③阿弥陀如来

◆五智如来とは、大日如来を中尊とする五体の如来を総称した呼び名です。

◆向かって左から、「北・西・中央・南・東」の如来が配列されますが、浄光寺の五智如来は「東・東・中央・西・北」の配列になっています。

問2. (弘福院の円空仏：市指定有形文化財彫刻)

北越谷の弘福院に安置されている円空仏は、一体の如来坐像ですが、「何如来」ですか。

①宝生如来 ②釈迦如来 ③阿弥陀如来

◆本如来は歴史的に実在した仏陀であり、仏教の開祖です。

(蒲生地区、3問)

問1. (千徳丸供養塔：市指定記念物旧跡)

瓦曾根^{しょうれん}照蓮院の秋山家墓所には「千徳丸^{せんとくまる}供養塔」があります。秋山家の祖は甲斐国武田家の重臣でしたが、武田家滅亡のとき、武田家の「誰」の遺児・千徳丸をともない瓦曾根村に落ち延び^{せんきょ}潜居しましたか。

①武田信虎 ②武田晴信(信玄) ③武田勝頼

◆甲州征伐は、天正10年(1582)、織田信長とその同盟者の徳川家康、北条氏政^{うじまさ}が長篠^{ながしの}の戦い以降勢力が衰えた武田「誰々」の領国である甲斐・信濃・駿河・上野へ侵攻し、甲斐武田氏一族を攻め滅ぼした一連の合戦です。

問2. (木造地藏菩薩立像：市指定有形文化財彫刻)

瓦曾根の照蓮院に安置されている地藏菩薩立像は、江戸時代中期の作で、像高は83.5cmです。その体を包む衣ころもの裾すそが風に吹かれたように左後方に大きくなびているのが特徴です。照蓮院の本尊は「何」ですか。

- ①観音菩薩 ②弥勒菩薩 ③虚空蔵菩薩

◆「何」菩薩とは、釈迦が入滅してから56億7000万年後にあたる未来に仏になり、兜率天とそつてんからこの世へ下ってきて、人々を救済するという菩薩です。

問3. («*» 救済の碑：市指定有形文化財歴史資料)

瓦曾根観音堂跡敷地内には、天保6年(1835)建碑の「稻垣成齊翁えい齒の碑」と天保8年(1837)「御貸附利倍金之内御下金請取証文」の文面が刻まれた碑が建てられています。積立金の目的は「何」ですか。

- ①凶年の備えで困窮者(窮民)への施金
②災害時の街道の補修作業(労働賃金)
③災害時の用水の補修作業(労働賃金)

◆稻垣成齊とは、瓦曾根村名主中村彦左衛門重梁の次男(幸次郎)であり、寛政2年(1790)浅草福富町の豪商稻垣氏むこようしに婿養子となった池田屋市兵衛のことです。

◆名を「済」、号を「成済」、通称を「市兵衛」、天保6年(1835)隠居後は「宗輔」と改称した。(出典：越谷の歴史物語・第二集、頁49～51)

(大相模地区、4問)

問1. (大聖寺の山門：市指定有形文化財建造物)

真大山大聖寺は江戸時代を通じ不動信仰の中心として関東三大不動の一つに数えられました。現在の山門は文化元年(1804)に建てられたものですが、扁額へんがくの「真大山」の書は元老中の「誰」の筆によるものですか。

- ①松平定信 ②松平信明 ③松平乗保

◆関東三大不動とは、一説には成田不動尊・高幡不動尊・大相模不動尊の説もあります。成田不動尊と高幡不動尊たかはたは、常に、関東三大不動に含まれます。

問2. (北条「**」掟書：市指定有形文化財古文書)

大相模大聖寺に所蔵されている^{おきてがき}掟書は、当時岩槻城^{じょうだい}代であった北条氏が^{げんき}元龜3年(1572)に大相模不動尊(現大聖寺)に与えたものですが、北条氏の「誰」から与えられたものですか。

- ①北条氏康^{うじやす} ②北条綱成^{つなしげ} ③北条氏繁(康成)^{うじしげ やすしげ}

◆永禄10年(1567)、岩槻城主・太田氏資^{うじすけ}が討死後、岩槻城は小田原北条氏の支配のもとに置かれました。

問3. (廿一仏板石塔婆：市指定有形文化財考古資料)

^{あずまちょう}東町の金剛寺には廿一仏^{いた}板石塔婆があります。山王^{さんおう}二十一仏とは、^{ひえい}比叡山に^{ほうし}奉祀する「上七社」「中七社」「下七社」の二十一社の本地仏のことで、^{しゅじ}種子配列は釈迦如来を主尊として二十一の種子が配されています。釈迦如来は「どの七社」に属する本地仏ですか。

- ①上七社 ②中七社 ③下七社

◆二十一社を「上・中・下」の七社ずつに分けていう呼び名です。特に、「上七社」を「山王七社」とも言います。

問4. (旧東方村中村家住宅：市指定有形文化財建造物)

旧東方村中村家住宅はもと埼玉郡八条領^{はちじょう ひがしかた}東方村(現大成町)にあったもので、^{しもぐみ なぬし}東方村下組の名主を勤めた中村家の居宅です。本住宅は安永元年(1772)に建築されており、現存し且つ建築年代の確認できるものでは越谷市最古の住宅といわれています。^{ひろま いたど}広間の板戸には「何」が画かれていますか。

- ①管鮑の交わり^{かんぼう} ②韓信の股くぐり^{かんしん また} ③勿頸の交わり^{ふんけい まじ}

◆(管鮑の交わり) 中国、春秋時代の管仲^{かんちゅう}と鮑叔牙^{ほうしゅくが}が変わらぬ友情を持ち続けたという、非常に仲のよい友人づきあい。

◆(韓信の股くぐり)「韓信」とは、漢の天下統一に功績のあった名将。韓信が、若いとき町でならず者に言いがかりをつけられ、耐えてその^{また}股をくぐったという故事から。^{たいぼう}大望をもつ者は目先のつまらないことで人と争ったりしないことのたとえ。

◆(勿頸の交わり) 首を切られても悔いないほど、固い友情で結ばれた交際。心を許し合った非常に親密な交際。「勿頸」は首を切ること。

(増林地区、3問)

問1. (木造伝正観音菩薩坐像：県指定有形文化財彫刻)

林泉寺に安置されている木造^{しょう}伝正^{しやう}観音菩薩坐像は、木目^{もくめ}の美しい^{ひのき}檜材^{ひのき}の寄木造^{よせぎ}りで、鎌倉時代後期に造られたもので、像高は84cmです。当寺は武蔵之國 三十三ヶ所 観音霊場巡拝の第三十一番の霊場で、境内の「何」観音堂には二体の観音様が祀られています。もう一体は「何観音」菩薩ですか。

①十一面観音菩薩 ②子安観世音菩薩^{こやすかんぜおん} ③千手観音菩薩^{せんじゆ}

問2. (文明3年十三仏板碑：市指定有形文化財考古資料)

曹洞宗^{そうとう}勝林寺^{しょうりん}に建立されている十三仏板碑は、文明3年(1471)銘のものです。十三仏を刻んだ^{とうば}塔婆^{とうば}は、死者の初七日から三十三回忌^{かいき}まで13回の供養仏事の回忌をつかさどると信じられた十三の仏を表した板碑です。初七日の仏は「何」ですか。高さは120cm、幅は35cmです。

①観音菩薩 ②不動明王 ③阿弥陀如来

◆初七日(何仏)、二七日(釈迦如来)、三七日(文殊菩薩)、四七日(普賢^{ふげん}菩薩)、五七日(地藏菩薩)、六七日(弥勒^{みろく}菩薩)、七七日(薬師如来)、百ヶ日(観音菩薩)、一年(勢至^{せいし}菩薩)、三年(阿弥陀如来)、七年(阿闍^{あしゆく}如来)、十三年(大日^{だいにとち}如来)、三十三年(虚空蔵^{こくうぞう}菩薩)

問3. (廿一仏板石塔婆：県指定有形文化財考古資料)

増森慈光庵(薬師堂)の種子(梵字)二十一仏を刻んだ板碑は、山王二十一社の申待供養(庚申待供養)という民間信仰と習合した神仏混淆の所産物です。当地の二十一仏板碑は、天正3年(1575)銘の申待供養塔です。山王二十一社の本地仏を表した種子が刻まれています。主尊は「何」という仏ですか。縦は153cm、横は46cmです。

①薬師如来 ②十一面観音菩薩 ③虚空蔵菩薩

- ◆(上七社：山王七社) 釈迦如来、薬師如来、阿弥陀如来、千手観音菩薩、十一面観音菩薩、地蔵菩薩、普賢菩薩
- ◆(中七社) 毘沙門天、大威徳明王、持国天または吉祥天、虚空蔵菩薩、不動明王、文殊菩薩、如意輪観音菩薩
- ◆(下七社) 龍樹菩薩または弥勒菩薩、大日如来、日光・月光菩薩、摩利支天、弁財天、俱利伽羅不動、聖観音菩薩
- ◆庚申供養塔には、すべての悪いものを追い払う力がある青面金剛や、その神の使い(神使)であり謹慎態度をしめす三猿(見ざる、聞かざる、言わざる)と二羽の鶏、上方には日待ち、月待ちを表す日月が浮きぼりされているのが特徴です。

(新方地区、2問)

問1. (木造「**」如来坐像：市指定有形文化財彫刻)

清浄院本堂に安置されている木造「何々」如来坐像は上品上生の定印を結び、結跏趺坐する像で平安時代に彫刻されたものですが、「何如来」の坐像ですか。像高は60cmです。

①阿弥陀如来 ②釈迦如来 ③大日如来

- ◆特に、上品上生印を弥陀定印(禅定印)とといいます。
- ◆別紙(巻末)の「阿弥陀如来の印・定印」を参照ください。

問2. (木造阿弥陀如来坐像：市指定有形文化財彫刻)

清浄院庫裡くりに安置されている木造阿弥陀如来坐像は上品じょうぼんげしょう下生らいごうの来迎印を結び、結跏趺坐けっかふざする像で藤原時代末期から鎌倉時代初期の仏像ですが、「どの指」で輪を作り来迎印を結んでいますか。像高は62.0cmです。

①薬指と親指 ②中指と親指 ③人差し指と親指

◆上品じょうぼんは、手がどの位置にあっても人指し指と親指で輪を作っています。

◆中品ちゅうぼんは、手がどの位置にあっても、中指と親指で輪を作っています。

◆下品げぼんは、手がどの位置にあっても、薬指と親指で輪を作っています。

◆上生じょうしょうは、どの指で輪を作っているかに関係なく、お腹の前で手を組んでいます。

◆中生ちゅうしょうは、どの指で輪を作っているかに関係なく、胸の前に両手を上げ、掌てのひらを見せています。

◆下生げしょうは、どの指で輪を作っているかに関係なく、右手を上げ、左手を下に垂らしています(どちらも掌てのひらを見せています)。

◆別紙(巻末)の「阿弥陀如来の印・来迎印」を参照ください。

(桜井地区、6問)

問1. (吞龍上人供養墓石：市指定有形文化財歴史資料)

林西寺には吞龍上人どんりゅうの供養墓石がありますが、吞龍上人が開山僧に迎えられた上州太田じょうしゅう(現群馬県太田市)にある寺院にも吞龍上人の墓石があります。それは「何寺院」ですか。

①大善寺だいぜんじ ②蓮馨寺れんけいじ ③大光院だいこういん

◆大善寺(東京都八王子市)、蓮馨寺れんけい(埼玉県川越市)、大光院(群馬県太田市)

問2. (安国寺の円空仏：市指定有形文化財彫刻)

安国寺の円空仏は、主尊のほかに脇侍わきじは童子形立像、童女形立像の3体です。主尊は「何」菩薩の坐像ですか。主尊の像高は70.7cmです。

①観音菩薩かんのん ②弥勒菩薩みろく ③勢至菩薩せいし

◆主尊ようりゅうは楊柳「何々」菩薩です。病苦からの救済を使命とし、右手に「柳」の枝を持つことにより楊柳「何々」と呼ばれます。

問3. (第六天の算額：市指定有形民俗文化財)

江戸時代の数学(和算)を算法(あるいは算学)と称しました。算学を学ぶ人々が算法の問題などを画いた額を神社に奉納したのが算額です。下間久里の第六天社には、下間久里村の高橋要蔵が文久2年(1862)に奉納した円周と径などを算定する問題とその解法を示した算額があります。算学の発展に寄与した人物は「誰」ですか。

- ①伊能忠敬 いのうただたか ②関孝和(たかかず/こうわ) せき ③平賀源内 ひらがげんない

問4. (木造阿弥陀如来立像：市指定有形文化財彫刻)

安国寺の本尊阿弥陀如来立像は、平安時代末期から鎌倉時代初期の武将(後に出家)の持仏(念持仏)と伝えられています。その武将とは「誰」ですか。像高は82.6cmあります。

- ①畠山重忠 はたけやましげただ ②足立遠元 あだちとおもと ③熊谷次郎直実(蓮生坊) くまがいじろうなおぎね れんしょうぼう

◆念持仏は、個人が身近に置き私的に礼拝するための仏像。

問5. (観智国師書状：市指定有形文化財古文書)

大泊の安国寺には、元和3年(1617)、当寺に宛てた観智国師の書状があります。観智国師は浄土宗芝増上寺の住僧(増上寺12世)で、関東十八檀林の制を設け本末制度の確立を図った傑僧です。「吞龍上人は観智国師の門弟で四哲の一人と言われました」は、「正否」どちらですか。

- ①正 ②否

◆観智国師こと、源誉存応上人は増上寺中興の祖といわれ、徳川家康公の帰依を受け、現在の芝の地に増上寺の大伽藍を建立し、浄土宗法度や浄土宗関東十八檀林の制定に携わるなど数々の偉業を成し遂げられ、後陽成天皇より「普光観智国師」の号を賜りました。

問6. (「観音堂の縁日風景」絵馬：市指定有形民俗文化財)

大泊観音堂に奉納された絵馬は、明治から大正にかけての観音堂縁日の賑わいを画いた彩色の絵馬(縦86.5cm、横151.5cm)です。この観音堂は、その開山僧が明徳3年(1392)の寂年を伝える「福寿山・慈眼寺持ちの堂舎」です。慈眼寺は安国寺の末寺ですが宗派は「何」ですか。

- ①浄土宗 ②真言宗豊山派 ぶざん ③真言宗智山派 ちざん

◆安国寺には「観智国師書状」があります。(市指定・有形文化財・古文書)

(大袋地区、1問)

問1. (一乗院いちじょうの建具：市指定有形文化財歴史資料)

三野宮一乗院本堂の板戸らんまや欄間などは、慶長15年(1610)、徳川家康造営になる「何御殿」(御殿御茶屋)の解体資材ですか。この解体資材は、元禄10年(1697)、5代将軍綱吉の生母・桂昌院けいしょういんが、真言宗嶋の金剛院(現岩槻区末田すえた)に寄進されたもので、一乗院が幕末期に火災で全焼したとき、その再建にあたりこの資材を一乗院に寄付したものです。

①浅草御殿 ②神奈川御殿 ③千住御殿

◆浅草御殿と千住御殿は日光・奥州街道筋にありました。神奈川御殿は東海道筋にありました。

(荻島地区、1問)

問1. (野島浄山寺おおわにぐちの大鰐口：市指定有形文化財工芸品)

野島浄山寺の大鰐口は、天保12年(1841)に奉納された銅製のもので、全国でも稀まれにみる大きさです。その「直径はいくら」ですか。厚さは2尺(60cm)、重量は200貫(750kg)です。

①5尺(147cm) ②6尺(176cm) ③7尺(205cm)

(出羽地区、1問)

問1. (西福院さいふくいんの円空仏：市指定有形文化財彫刻)

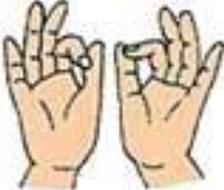
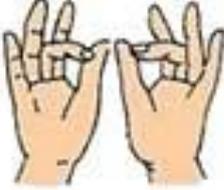
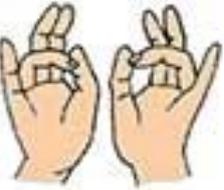
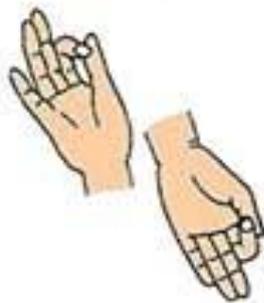
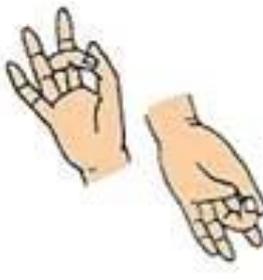
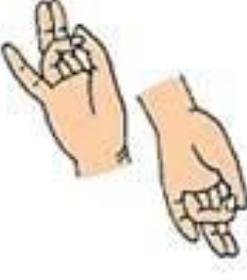
谷中やなかの西福院の円空仏は三尊像ですが、「何三尊」像ですか。主尊の像高は47.6cm、脇侍わきじは23.2cmと24.2cmです。

脇侍は、向かって左に制吒迦せいたか童子と、向かって右に矜羯羅こんがら童子です。

①不動三尊 ②釈迦三尊 ③薬師三尊

☆☆ 阿弥陀如来の印 ☆☆

- ◆阿弥陀如来の印は弥陀定印か来迎印がよく使われています。
- ◆阿弥陀如来が死者を迎えに来る時に、その人の能力や信心の度合いによって九つの段階に分けて、それを印で表すそうです。

	上生 (上品)	中生 (中品)	下生 (下品)
上品 (上生) 【定印】	 上品上生 (#)	 上品中生 (中品上生)	 上品下生 (下品上生)
中品 (中生) 【説法印】	 中品上生 (上品中生)	 中品中生 (#)	 中品下生 (下品中生)
下品 (下生) 【来迎印】	 下品上生 (上品下生)	 下品中生 (中品下生)	 下品下生 (#)

《正解表》こしがやクイズ・No.6 (越谷市の文化財)

(改訂：R6年2月)

問 題	正 解	補 足	問 題	正 解	補 足
6-①	市民の皆様へ		6-②	歴史好きな 皆様へ	
	越ヶ谷地区			越ヶ谷地区	
問1	①	山崎家	問1	①	法橋(ほっきょう)
問2	②	約7.5m	問2	②	阿弥陀如来
問3	②	天之岩戸開		北越谷地区	
問4	②	50貫(188kg)	問1	③	阿弥陀如来
問5	①	新町	問2	②	釈迦如来
問6	②	釈迦如来		蒲生地区	
問7	②	浅間神社	問1	③	武田勝頼
問8	③	会田出羽氏	問2	②	弥勒菩薩
問9	②	中町	問3	①	困窮者への施金
問10	①	本町		大相模地区	
	大沢地区		問1	①	松平定信
問1	②	紺屋	問2	③	北条氏繁
	蒲生地区		問3	①	上七社
問1	①	一里山	問4	②	韓信の股くぐり
問2	②	左甚五郎		増林地区	
問3	②	鳥文斎栄之	問1	②	子安観世音菩薩
	大相模地区		問2	②	不動明王
問1	②	垢付の寝衣	問3	③	虚空蔵菩薩
問2	①	斎藤豊作		新方地区	
	増林地区		問1	①	阿弥陀如来
問1	①	正	問2	③	人差し指と親指
問2	①	正		桜井地区	
	新方地区		問1	③	大光院
問1	③	清浄院	問2	①	観音菩薩
問2	②	江戸時代	問3	②	関孝和
	桜井地区		問4	③	熊谷次郎直実
問1	③	辻切りの舞	問5	①	正
	大袋地区		問6	①	浄土宗
問1	②	約520kg		大袋地区	
	荻島地区		問1	②	神奈川御殿
問1	②	9世紀前半		荻島地区	
	出羽地区		問1	②	6尺(176cm)
問1	③	観照院		出羽地区	
問2	①	正	問1	①	不動三尊

《解答シート》 こしがやクイズ・No.6 (越谷市の文化財)
(改訂：R6年2月)

問 題	解 答
6-①	市民の皆様方へ
	(越ヶ谷地区)
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
問4	3択：
問5	3択：
問6	3択：
問7	3択：
問8	3択：
問9	3択：
問10	3択：
	(大沢地区)
問1	3択：
	(蒲生地区)
問1	3択：
問2	3択：
	(大相模地区)
問1	3択：
	(増林地区)
問1	2択：
問2	2択：
問3	3択：
問4	3択：
	(新方地区)
問1	3択：
問2	3択：
	(桜井地区)
問1	3択：
	(大袋地区)
問1	3択：
	(荻島地区)
問1	3択：
	(出羽地区)
問1	3択：
問2	2択：

問 題	解 答
6-②	歴史好きな皆様方へ
	(越ヶ谷地区)
問1	3択：
問2	3択：
	(北越谷地区)
問1	3択：
問2	3択：
	(蒲生地区)
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
	(大相模地区)
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
問4	3択：
	(増林地区)
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
	(新方地区)
問1	3択：
問2	3択：
	(桜井地区)
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
問4	3択：
問5	2択：
問6	3択：
	(大袋地区)
問1	3択：
	(荻島地区)
問1	3択：
	(出羽地区)
問1	3択：

《問題》 こしがやクイズ・No.7 (越谷の地名)

《全50問》

(初版：R3年10月)、(改訂：R6年2月)

【凡例】 「(記述) は記述問題」、「◎は説明」、「◆は補足」を表す。

(越ヶ谷地区、3問)

問1. 越ヶ谷町内に、後から追加された「町の名」は次の中のどれですか。

① ほんまち本町 ② なかもち中町 ③ しんまち新町

◆越ヶ谷郷もとの土豪・会田出羽あいだでわが所有した土地があったので、そこを特に「何町まち」と名付け、3町に区分された(2町から3町になった)。

問2. 「かんのんよこちよう観音横町」の地名についての説明で、「かいどう何街道」は次の中のどれですか。

◎もとの荒川の土手道どて(後の元荒川もとの、古い頃の「何街道」)から離れ、日光道中どうちゆう(街道)の越ヶ谷町の「本町ほんまち(後の中町なかもち)」に直接続いていた。

◎新たに日光街道が出来た為、古い頃の「何街道」(もとの荒川の土手道)は横道になり、この辺りは横道の町、即ち「横町よこちよう」と呼ばれた。

◎横道に沿って、観音堂があった。今でもその観音堂(越ヶ谷観音堂)が横道に沿って見られる。

① さしま猿島街道 ② しもつま下妻街道 ③ おうしゆう奥州街道

◆観音横町の古道は、赤山街道に通じる道に続いていました。

問3. 「ふくろまち袋町」の地名についての説明で、「何」は次の中のどれですか。

◎袋町は「本町と中町」の東うらの地(新道の北の地)にあたる。

◎元荒川に袋のように囲まれた行き止まりの地だったので、袋町と呼ばれた。

◎この袋町から元荒川にかけては、今も「何」という地名が残っている。

① しんみち新道 ② ごてん御殿 ③ やなぎまち柳町

◆越ヶ谷町は南から「新町しんまち→中町なかもち→本町ほんまち」と続き、元荒川にかかる大橋(現在の大沢橋)を渡ると、大沢町になります。

(大沢地区、5問)

問1. 越ヶ谷宿のうち大沢町は、「上宿・中宿・下宿」と区分されたが、次の「何」を基準にして「上・中・下」としましたか。

- ①江戸を中心として ②日光からみて

◆日光には、徳川家康を祀っている日光東照宮があります。「何」に近い方から「上・中・下」としました。

問2. 鷺後の地名についての説明で、「何」は次の中のどれですか。

◎鷺後用水路（逆川）の右岸（北岸）にそった広大な田圃地に屋敷森のある民家が点在している地域で、その屋敷森にそった林の茂る古い集落で、鷺が群れをなして集まったことから、はじめ「何（さぎしろ）」と表記したが、後に鷺後と書かれるようになった。

◎現在の大沢の鎮守・香取神社は、大沢の元村である鷺後に祀られていた香取神社（本社にあたる）を移した（勧請した、分祀した）ものといわれる。今でも、大沢香取神社の元である鷺後の香取神社は現存する。

- ①鷺田 ②鷺代 ③鷺白

問3. 高畑の地名についての説明で、「何耕地」は次のどちらですか。

◎野田街道に沿った畑地で、大沢のなかではいくらか高い地所であることから名付けられた。

◎古い頃は大きな集落でしたが、大沢町が新しく出来た時、高畑の住民の多くが、鷺後の人々と一緒に大沢町に移住した。このため、高畑の地は住民が住まなくなり、土地が荒れたので、この地域を改めて畑地に開発したので、「何耕地」とも呼ばれるようになった。

- ①新田耕地 ②本田耕地

◆江戸時代の大沢は「上宿・中宿・下宿・鷺後・高畑」に別れていました。前の3つは宿場町中心部の狭い範囲の地名ですから、農村部など大沢の大部分の地域は「鷺後」と「高畑」の2つの地名で成り立っていたといっようよいでしょう。また、「鷺後」と「高畑」の総称としての「鷺高（さぎたか）」という呼称も大沢では広く使われています。鷺高第5公園（キャンベルタウン公園）、鷺高ポンプ場、などの呼称があります。

問4. 鷺越わしこしの地名についての説明で、「何」は次の中のどれですか。

◎鷺越は死んだ馬を捨てる場所でしたが、その死馬を餌えさに筑波山から鷺わしが飛んで来たので、はじめは「何（わししろ）」と呼んだ。その後、鷺越わしこしという様になった。

◎江戸城より大きな鷺わしが一羽度々この耕地に飛来したことから名づけたと言われる。

- ①鷺田 ②鷺代 ③鷺白

問5. 野田街道のだについての説明で、「何街道かいどう」は次のどちらですか。

◎「何街道」と野田街道の分かれ道（T字路）の辺りあたを「横し込よここみ」と呼んでいた。野田街道は「何街道」に対しては横道にあたっていたから、横道に入り込んだ所、つまり「横し込み」と呼んだ。

- ①日光街道 ②岩槻街道

（桜井地区、5問）

問1. 桜井地区は、増林地区や新方地区、大袋地区、それに春日部市の武里地区たけさとや豊春地区とよはる、岩槻区かわどおの川通り地区などを含めて、次の中の「何郷ごう（庄しょう）」と呼ばれていたか。

- ①越ヶ谷郷 ②桜井郷 ③新方郷にいがた

◆下河辺庄しもこうべ「何郷ごう」又は、下河辺庄（の内の）「何庄しょう」

問2. 新方にいがたの地名についての説明で、「何庄しょう」は次の中のどれですか。

◎新方の地名は、鎌倉時代の金沢称名寺しょうみょうじの記録などに出てくるので、最近の研究によると、「何庄」の開発で新しく加わった地域であることが判明した。

- ①太田庄 ②下河辺庄しもこうべ ③葛西庄かさい

◆「何庄」は野方のがた、河辺かわべの二地域であったが、そこに新たに「新方にいがた」が加わった。この新方は現在の古利根川、元荒川と春日部市を流れている古隅田川ふるすみだの三つの川に囲まれた地域である。

問3. ^{ひらかた}平方の地名についての説明で、「^{かわ}何川」は次のどちらですか。

◎古利根川と平方村の南の村境に流れていた「^{かわ}何川（旧利根川の一流路）」によって囲まれた地は、川によって運ばれてきた^{どしや}土砂によって陸化が進んで^{びこうち}微高地となった所で、かつては畑地が多く見られた。

◎平方の地名は、比較的高い平らな土地ということから由来すると考えられている。

① ^{ふるすみ だ がわ}古隅田川 ② ^{あいのかわ}会野川

問4. ^{おおどまり}大泊の地名についての説明で、「^{じいん}何寺院」は次のどちらですか。

◎浄土宗「^{じでん}何寺院」の寺伝によると、^{きい くまの}紀伊国熊野大泊村の^{こうあん}安国寺の住職であった^{せいよせん こ}誠誉専故という僧が、康安元年（1361）に、この地を通りかかり、「^{じいん}何寺院」を再建して住職になった。そして、この僧の故郷である「熊野大泊」の地名を、この地の地名にしたと伝える。

◎当地域はもとの利根川の一^{あいの}流路であった^{あいの}会野川に面していて、自然堤防が大変発達している所である。

① ^{あんこくじ}安国寺 ② ^{しょうじょういん}清浄院

問5. ^{まくり}間久里の地名についての説明で、「^り何里」は次のどちらですか。

◎間久里を^{まくり}時里と書いた資料もあるが、一説には農作業などを共同で行う所、つまり「結：ユイ」から起こった地名ともいわれている。

◎「まこも（真菰、イネ科マコモ属の多年草）」の生い茂った^{さと むら}里（村）、つまり「^り何里」といわれたのが「まくり」になったとも考えられる。

① ^りまく里 ② ^りまこ里

◆結（ユイ）とは、主に小さな集落や自治単位における共同作業の制度である。一人で行うには多大な費用と期間、そして労力が必要な作業を、集落の住民総出で助け合い、協力し合う相互扶助の精神で成り立っている。

（新方地区、5問）

問1. ^{ふなと}船渡の地名についての説明で、「^{かわ}何川」は次のどちらですか。

◎「^{かわ}何川」に沿った地で、古くから船の渡し場（^{とせんば}渡船場）があったことから名付けられた地名とみられている。

① ^{ふるとね}古利根川 ② ^{にいがた}新方川

問2. 弥十郎^{やじゅうろう}の地名についての説明は、次の「正否」どちらですか。

◎江戸時代のはじめ大房村（現在の大袋地区）の住民・弥十郎が未開地のこの地を新田に開発した地なので、弥十郎と名付けられた。初めは、沼谷新田^{ぬまやしんでん}とも呼ばれた。

①正 _____ ②否

問3. 向畑^{むこうばたけ}の地名についての説明で、「何村^{むら}」は次のどちらですか。

◎もと大吉・川崎・「何村」・大松・船渡の五か村が、それぞれこの地の一部を所有していたことから向かいの畑、つまり向畑と呼ばれたという。

◎向畑村として独立したのは元禄年間（1688～1703）というが、大松村・清浄院に伝わる寛永4年（1627）の寺領検地帳には、既に向畑村と記されている。

◎向畑村には、「向畑の陣屋^{じんや}」と呼ばれる所があり、元^{もと}、新方庄の支配者であった新方氏の陣屋があった所と伝えられている。

①大泊^{おおどまり} _____ ②大杉^{おおすぎ}

◆向畑城（別名、向畑陣屋）は、現在の「向畑660番地」の微高地で、回りが堀^{ほり}で囲まれていたが、北側にあるその堀の名残^{なごり}が埋められ、住宅地に^{へんぼう}変貌した。

問4. 北川崎^{きたかわさき}の地名についての説明で、「同じ郡内^{ぐんない}」は次の中のどれですか。

◎元^{もと}、川崎村といったが、明治12年（1879）、郡制がしかれた時、「同じ郡内」に同じ村名の村があるのは紛らわしいとの理由で、村名の頭^{あたま}に「北」が付けられた。

◎川崎は川や海に突き出た所をいうようだが、越谷の川崎は古利根川の^{くつきよく}屈曲したところから名付けられたようである。

①足立郡^{あだち} _____ ②埼玉郡^{さきたま} _____ ③葛飾郡^{かつしか}

問5. 大吉^{おおよし}の地名についての説明は、次の「正否」どちらですか。

◎もとは大芦^{おおよし}とも書かれ、芦^{よし}（葦、イネ科ヨシ属の多年草）の茂った地から付けられたようである。

①正 _____ ②否

(増林地区、5問)

問1. 増林^{ばやし}の地名についての説明で、「何：読み」は次のどちらですか。

◎増林の増は「何」といい、めでたい字なのでこれを林の上につけたとの説がある。「増林」は、江戸時代の「道しるべ」には「何ばやし」とあることから「何」が正しい。

①マシ _____ ②マス

◆一方、「マシ、マス」は「秀^{ひい}でる」を意味する言葉であるとの地名の専門家の説もある。

問2. 花田^{はなた}の地名についての説明で、「何神社^{じんじや}」は次のどちらですか。

◎花田は、もと越ヶ谷と地続きで武蔵国埼玉郡^{さきたま}に属したが、寛永年間（1624～1643）、天嶽寺や「何神社」とともに、元荒川の対岸^{さがん}（左岸）になった。

◎花田の地名は、元荒川が天狗の鼻^{はな}のように曲流^{きょくりゅう}して小林（東小林、現在の東越谷）に流れていたのが天狗の鼻の形をした耕地、即ち「鼻田」と付けられたという。それがいつしか「花田」と書かれるようになった。

①香取神社^{かとり} _____ ②久伊豆神社^{ひさいず}

◆越ヶ谷の端^{はし}の方にあることから端の方にある田圃^{たんぼ}の広がった地域に由来すると考える人もいる。「はな」は、江戸時代の人々は天狗の鼻と考えられていた。しかし、「はな」は「はしっこ」「突端^{とつたん}」と捉^{とら}えるのが自然である。「はな」に関しては、そのように考える専門家もいる。

問3. 増森^{ましもり}の地名についての説明で、「何田^{でん}」は次のどちらですか。

◎増森の「モリ」は、「鎮守の森」の「神社」をさしたといわれ、「マシ」はめでたい字といわれるので、この地に神を祀^{まつ}った時に「増森」と名付けられたとみられる。

◎古利根川と元荒川に挟まれた地だが、古利根川の方を「何田」、千間堀（現在の新方川）の両岸から元荒川にかけての地を「新田^{しんでん}」と呼んでいる。

①門田^{もんでん} _____ ②本田^{ほんでん}

◆現在の増森新田は千間堀があり、千間堀で二つに分断されているが、千間堀がこの地に掘られる前は、当然ながら新田^{しんでん}は陸続きであった。

問4. ^{なかしま}中島の地名についての説明で、「^{かわ}何川」は次のどちらですか。

◎「シマ」は「何かに仕切られた土地」と考えられていて、中島は川と川に挟まれた中の耕地とも解される。即ち、中島は古利根川と「何川」の合流したところで、^{りょうせん}両川に挟まれた形になっている。

①元荒川 ②新方川

問5. ^{ひがしこばやし}東小林の地名についての説明で、「^{ぐんない}同じ郡内」は次の中のどれですか。

◎明治12年(1879)の郡制施行の時、「^{ぐんない}同じ郡内」に同じ村名の村があるのは紛らわしいとの理由で、^{あたま}頭に「東の字」が付けられた。それまでは「小林村」といわれていた。

◎小林の地名は、林があった地から名付けられたようだが、一説には「小」は意味をもたないものと考えられている。

◎^{ねごう}根郷[^{こな}小名]という集落は小林村の^{もと}元になった小林村の^{はっしょう}発祥地で、小林村の中で最も古い集落である。

①^{あだち}足立郡 ②^{さきたま}埼玉郡 ③^{かつしか}葛飾郡

(大袋地区、4問)

問1. ^{ふくろやま}袋山の地名についての説明で、「^{かわ}何川」は次のどちらですか。

◎袋山の地名は、「何川」が袋のような形でこの地を囲むように流れていた事と、この地に積み重ねられた川砂が山のように高くなっていた事から、「袋の山」と呼ばれたと考えられる。

①元荒川 ②古利根川

◆^{かはんさきゅう}河畔砂丘とは、かつての利根川流域の中・下流域の流路に沿って形成される砂丘である。

問2. 恩間おんまの地名についての説明で、「何称名寺しょうみょうじ」は次のどちらですか。

◎恩間は、元は袋山もととは元荒川を隔てた対岸の地だったが、今は地続きの地である。恩間は古くは「忍間おしま」とも書かれ「おま」とも呼ばれていた。この地名は、元荒川が押し廻まわしている地という事で「おしま」といわれたが、いつか「おんま」と呼ぶようになったと考えられている。

◎この地は古くから開けた地で、鎌倉時代の「何称名寺しょうみょうじ」文書のなかに「新方にいの内、おま」の名がみられる。

- ① 鎌倉称名寺かまくら ② 金沢称名寺かなざわ

問3. 大房おおふさの地名についての説明で、「何堤防ていぼう」は次のどちらですか。

◎大房の「フサ」は、笹ささとか萱かやが沢山は生えている場所を指すと考えられているので、古い頃この地には笹や萱おが生い茂っていたと思われる。

◎この地は、ことに「何堤防」の発達した所で、砂山が薬師堂（大房の北端・大林おおばやしとの境に、大同2年[807]に建てられたと伝える。今はこの地には真言宗の宝性寺ほうしやうじがある）から大林つらの地にかけて連なっていた。

- ① 自然堤防 ② 人工堤防

問4. 大林おおばやしの地名についての説明で、「何の森もり」は次のどちらですか。

◎大房の「何の森」に続く地で林が連つらなっていたことから名付けられたと思われる。

- ① 烏からすの森 ② 鶺鴒うの森

◆「薬師堂」は、「何の森」の薬師様とか「大江おおえりの薬師さま」、あるいは「押入りの薬師さま」とも呼ばれていた。

◆「薬師堂」は、現在は浄光寺じやうこうじ（越谷市北越谷）に吸収され、この地には宝性寺ほうしやうじと呼ばれる別の寺院が建っている。

(荻島地区、5問)

問1. 野島の地名についての説明で、「何年」は次のどちらですか。

◎野島の「シマ」は水に囲まれた島ということではなく、耕地を指すそうなので、野の中の耕地という事から起こった地名との説がある。

◎この地には、「何年」という古い頃の創立を伝える「野島山浄山寺」がある。

①天平勝宝2年(750) ②貞観2年(860)

◆島も耕地も同じ語源の「シマ(仕切られた土地)」から来ている。島は海によって仕切られている。野島については元荒川のかつては中州であったことが分かっている。(加藤幸一氏の研究)

問2. 小曾川の地名についての説明で、「何地」は次のどちらですか。

◎小曾川の「ソ」は石、つまり砂という意味があるそうです。また「カワ」は側(かわ)、即ち、「そば」とも解されているので、「何地」のそばの地ということから名付けられたとみられる。

①砂地 ②沼地

問3. 荻島の地名についての説明は、次の「正否」どちらですか。

◎荻島の「シマ」が耕地を指すといわれるので、元荒川ベリの荻(イネ科ススキ属に分類される多年草)の茂った所の耕地とも解される。

①正 ②否

問4. 西新井の地名についての説明で、「何川」は次のどちらですか。

◎西新井の「アライ」は新しい開発地の集落を指すといわれるので、「何川」の西にあたる開墾地の里ということで名付けられたとみられる。

①綾瀬川 ②元荒川

問5. 長島の地名についての説明で、「何川」は次のどちらですか。

◎長島は、古い頃の「何川」の河道跡に沿った所で、細長い集落をなしていたことから細長い耕地、即ち「長島」と呼んだとみられる。

①綾瀬川 ②元荒川

(出羽地区、6問)

問1. 四町野しちょうのの地名についての説明で、「何神社じんじゃ」は次のどちらですか。

◎越ヶ谷の久伊豆神社や、越ヶ谷中町の浅間せんげん神社なども、もとは四町野の中にあつたものです。また、越ヶ谷本町の「何神社」も、江戸時代のはじめ四町野の神明社を移したものとされる。

- ①市神神明社いちがみしんめい ②八幡神社はちまん

問2. 神明下しんめいしたの地名についての説明で、「何神社じんじゃ」は次のどちらですか。

◎神明下は、「何神社」が祀まつられているその下の地ということから名付けられたといわれる。

- ①神明社しんめい ②山王社さんのう

◆この地には、「槐さいかちど戸新田」の開発者・会田七左衛門家の屋敷と代々の墓所がある。

問3. 谷中やなかの地名についての説明で、「何村そん」は次のどちらですか。

◎谷中は元禄8年(1695)の時、「何村」から分村ぶんそんした村である。ここは会田七左衛門政重まさしげによる開発地です。この中に「三津新田みつ」という耕地がある。ここはもと越ヶ谷町の新田地しんでんでしたが、今は「三谷みつや」と呼ばれている。

- ①四町野村しちょうの ②大間野村おおまの

◆「三谷」は、「三津新田」の「三津」と、谷中の「谷や」が由来と推定している。(加藤幸一氏の研究)

問4. 七左衛門しちざえもんの地名についての説明は、次の「正否」どちらですか。

◎七左衛門村は、この地の開発者・会田七左衛門政重まさしげから名付けられた。

- ①正 ②否

問5. 越巻こしまきの地名についての説明で、「何川がわ」は次のどちらですか。

◎越巻の「コシ」が山などの麓ふもととか、そのそばとかを指し、「マキ」は人家じんかの集まった所といわれるので、「何川」の対岸(右岸)、鳩ヶ谷から戸塚(川口市)、大門だいもん(さいたま市緑区)に連なる台地のふもとの集落から名付けられたとの説がある。

- ①元荒川 ②綾瀬川あやせ

問6. ^{おおまの}大間野の地名についての説明で、「^{かわ}何川」は次の中のどれですか。

◎その地名は、大きな耕地の間にある集落ということから名付けられたと考えられる。ここには川東・川西という小名がある。この「川」とは大間野を二分した「何川」を指したものである。

- ① ^{すえだだいようすい}末田大用水 ② ^{しんかわ}新川 ③ ^{でわぼり}出羽堀

(蒲生地区、3問)

問1. ^{かわらそね}瓦曾根の地名についての説明で、「^ば何場」は次のどちらですか。

◎「^{かわらそね}川原曾根」とも書かれ、元荒川の^{かわら}河原にあたる砂地の地から起こった名とみられている。それがいつか「瓦」の字が^あ充てられたようである。

◎瓦曾根溜井の中には^{まつどて}松土手といわれ、元荒川と溜井を区切った^{なかどて}中土手が設けられていた。松土手の^{つつみ}堤には、松の並木が植えられていた。明治の中頃までは、ここに「^ば何場」があつて元荒川舟運の中心になっていた。

- ① ^{とせんば}渡船場 ② ^{かしば}河岸場

問2. ^{のぼりと}登戸の地名についての説明は、次の「^{せい}正否」どちらですか。

◎登戸は「ノボット」とも呼ばれ、川を渡す所を指すともいわれるので、古い時代ここに川が流れていたか、大きな池や沼があつたともみられる。

◎一説によると、登戸は越ヶ谷から江戸へ^{のぼ}登る^{とぐち}戸口から起こった地名で、戸は^{さと}里のことだとしているものもある。

- ① ^{せい}正 ② ^ひ否

問3. ^{がもう}蒲生の地名についての説明で、「^{がわ}何川」は次の中のどれですか。

◎蒲生は「^{がわ}何川」(もとの綾瀬川の主流)に面した所で、水草の^{がま}蒲がたくさん生えている地ということで付けられた地名とみられている。

◎一説には、古い時代、戸塚村(川口市)にあつた^{じりんさん}慈輪山という寺の領地が^{みののくに}美濃国蒲生郡の中にあつた。その「美濃国蒲生郡の寺の領地」と「現在のこの地(越谷市蒲生のこと)」と交換された時、慈輪山では、もとの美濃国蒲生郡の名をとって、現在のこの地を「蒲生」と名付けたともいわれる。

◎蒲生は^{かも}加茂とも呼んでいた。「カモ」とは^{がま}蒲の生えている^{みずべ}水辺のことといわれるので、加茂も蒲生も同じ意味であるといえる。

- ① ^{もとあらかわ}元荒川 ② ^{あやせ}綾瀬川 ③ ^{ふるあやせ}古綾瀬川

(大相模地区、7問)

問1. 西方にししかたの地名についての説明で、「何寺院じいん」は次のどちらですか。

◎大相模郷のうち西の方にあたる地という事で、「西方」と名付けられたようである。この地には、越谷では最も古い創建を伝える大相模の不動尊「何寺院」や、古い頃大きな勢力を持っていたといわれる山王社さんのお（現・日枝神社ひえ）などがある。

①大聖寺だいしょうじ ②浄山寺じょうさんじ

問2. 東方ひがしかたの地名についての説明で、「何党とう」は次のどちらですか。

◎東方は、大相模郷の東にあたる地から名付けられたとみられる。

◎この地には、「何党」に属した大相模次郎能高よしたかが住んでいたといわれ、古くから開けていた土地である。

①私市党きさいとう ②野与党のよとう

◆その子孫が1250年頃（鎌倉時代）以来、現在も住み続けている越谷市内最古の名家である中村なかむらえいじ頼司氏邸である。

問3. 見田方みたがたの地名についての説明で、「古墳何期き」は次のどちらですか。

◎荒れ地が広がる見田方遺跡の地からは、「古墳何期」から古代にかけての集落とみられる古い頃の住居跡が発見された。従って、この見田方遺跡周辺の地域は早くから開けていた所であるのがわかる。

①古墳前期（3世紀後半～4世紀後半） ②古墳後期（5世紀末～7世紀）

問4. 南百なんどの地名についての説明で、「何場ば」は次のどちらですか。

◎南百は「難渡」とも書かれ、「川を渡るのに難しい所ということから名付けられた」ともいわれる。

◎しかし、「なんど」の「ド」は川の合流点を指すといわれるので、大相模の南の方の、川の合流した場所という事で名付けられたともみられる。事実、ここは元荒川と古利根川が合わさる所で、もとは「何場」であった所です。

①渡船場とせんば ②河岸場かしば

問5. 四条しじょうの地名についての説明で、「何領りょう」は次のどちらですか。

◎江戸時代は、武州埼玉郡「何領」四条村

◎根郷[小名]は、四条の元もとになった集落の地です。

①八條領 ②越ヶ谷領

問6. 別府べっふの地名についての説明は、次の「正否」どちらですか。

◎「別符べっふ」とも書かれる。時の政府ときから特別に許しを得て開発された地を「別符田」と呼んだ。この別府の地が該当するかどうかは分からない。

①正 _____ ②否

◆平安時代末期から鎌倉時代、荘園や公領で本来の支配領域に付随する地域を、別納徴符べちのうちょうふや国司免符こくしめんぶを与えて新たに開発させ、独立した単位の所領としたもの。別符は本来別納徴符などの文書を意味したが、次第に「別納が認められた土地」そのものを指すようになった。主に所領の拡大手段として利用され、また私領の荘園化の過程で成立した。

◆別府の地名は、荘園の追加開墾地である「別符田」の意ともいう。

問7. 千疋せんびきの地名についての説明は、次の「正否」どちらですか。

◎千匹せんびきとも書かれる。「セン」は川（せん）で、「ヒキ」は低いとも解され、川に沿った低い土地から起こったとみられる。

①正 _____ ②否

(川柳地区、2問)

問1. 麦塚むぎづかの地名についての説明は、次の「正否」どちらですか。

◎地名の起こりは、砂地が「ムキ」出しになっている所に塚つかがあったため「ムキヅカ」といったとの説があり、それが「ムギヅカ」になったようである。

①正 _____ ②否

◆麦塚の読みは「ムギヅカ」ではなく、昔から「ムギツカ」と言っていた。(関根芳孝氏の指摘)

問2. 伊原いはらの地名についての説明で、「伊原 何田でん」は次のどちらですか。

◎伊原本田ほんでんと伊原新田しんでんとに分かれている。このうち、「伊原 何田」は古綾瀬川と東京葛西用水かさいに沿った地である。

◎地名は「イバル」即ち「威いを張はる」といって、新しく開発された土地を自分の土地であると主張することから起こった名ともみられる。

①伊原本田いはらほんでん _____ ②伊原新田いはらしんでん

《正解表》 こしがやクイズ・No.7 (越谷の地名)

(改訂：R6年2月)

問 題	正 解	補 足	問 題	正 解	補 足
	越ヶ谷地区			荻島地区	
問1	②	中町	問1	②	貞観2年(860)
問2	③	奥州街道	問2	①	砂地(すなち)
問3	②	御殿	問3	①	正
	大沢地区		問4	②	元荒川
問1	②	日光からみて	問5	①	綾瀬川
問2	②	鷲代(さぎしろ)		出羽地区	
問3	①	新田耕地	問1	①	市神神明社
問4	②	鷲代(わししろ)	問2	①	神明社
問5	①	日光街道	問3	①	四町野村
	桜井地区		問4	①	正
問1	③	新方郷	問5	②	綾瀬川
問2	②	下河辺庄	問6	②	新川(しんかわ)
問3	②	会野川		蒲生地区	
問4	①	安国寺	問1	②	河岸場
問5	②	まこ里	問2	①	正
	新方地区		問3	③	古綾瀬川
問1	①	古利根川		大相模地区	
問2	①	正	問1	①	大聖寺
問3	②	大杉	問2	②	野与党
問4	②	埼玉郡(さきたまぐん)	問3	②	古墳後期
問5	①	正	問4	①	渡船場
	増林地区		問5	①	八條領
問1	①	マシ	問6	①	正
問2	②	久伊豆神社	問7	①	正
問3	②	本田(ほんでん)		川柳地区	
問4	①	元荒川	問1	①	正
問5	②	埼玉郡	問2	②	伊原新田
	大袋地区				
問1	①	元荒川			
問2	②	金沢称名寺			
問3	①	自然堤防			
問4	②	鶉の森(うのもり)			

《解答シート》 こしがやクイズ・No.7 (越谷の地名)

(改訂：R6年2月)

問 題	解 答
	越ヶ谷地区
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
	大沢地区
問1	2択：
問2	3択：
問3	2択：
問4	3択：
問5	2択：
	桜井地区
問1	3択：
問2	3択：
問3	2択：
問4	2択：
問5	2択
	新方地区
問1	2択：
問2	2択：
問3	2択：
問4	3択：
問5	2択：
	増林地区
問1	2択：
問2	2択：
問3	2択：
問4	2択：
問5	3択：
	大袋地区
問1	2択：
問2	2択：
問3	2択：
問4	2択：

問 題	解 答
	荻島地区
問1	2択：
問2	2択：
問3	2択：
問4	2択：
問5	2択：
	出羽地区
問1	2択：
問2	2択：
問3	2択：
問4	2択：
問5	2択：
問6	3択：
	蒲生地区
問1	2択：
問2	2択：
問3	3択：
	大相模地区
問1	2択：
問2	2択：
問3	2択：
問4	2択：
問5	2択：
問6	2択：
問7	2択：
	川柳地区
問1	2択：
問2	2択：

《問題》 こしがやクイズ・No.8 (越谷あれこれ・③)

《全25問》

(初版：R2年6月)、(改訂：R6年2月)

【凡例】 「(記述) は記述問題」、「◎は説明」、「◆は補足」を表す。

(越谷って どんな町、9問)

- 問1. 越谷市の「シンボルマーク」に描かれているシラコバトは「何羽」ですか。
① 1羽 ② 2羽 ③ 3羽
- 問2. 越谷市には4年生大学が「何大学」ありますか。
① 1大学 ② 2大学 ③ 3大学
- 問3. 越谷市内を通る国道は「4号線」と、もう一つは「何号線」ですか。
◎その国道は、越谷市から入間市いるまに至る埼玉県の東西を結ぶ一般国道です。
埼玉県内のみで完結する国道としては唯一です。
① 463号線 ② 16号線 ③ 122号線
- 問4. 越谷市役所の「新庁舎」が建設されました。新庁舎は本庁舎と市民協働ゾーンの2棟で構成されます。本庁舎は地上「何階建て」ですか。
① 5階建て ② 7階建て ③ 9階建て
- 問5. 「イオンレイクタウン」の年間集客数は約「何千何百万人」ですか。
① 2千5百万人 ② 3千5百万人 ③ 4千5百万人
- 問6. 越谷市には市立図書館(市立の図書室も含む、移動図書館を除く)が「何箇所」ありますか。
① 2箇所 ② 3箇所 ③ 4箇所
- 問7. 「鷹匠橋たかじょう、城ノ上橋しろのうえ」がかかっている河川名は「何川」ですか。
① 元荒川 ② 綾瀬川 ③ 新方川 ④ 古利根川
- 問8. 「大相模調節池」には遊歩道「レイクサイドウォーク」が整備されています。周囲は全長「何km」ですか。
① 約4.5km ② 約5.5km ③ 約6.5km
- 問9. 「キャンベルタウン野鳥の森」は大吉調節池おおよしの南側にあります。「何種類・何羽」の鳥が飼育されていますか。
① 約12種類・100羽 ② 約17種類・130羽 ③ 約22種類・160羽

(越谷市の歴史、5問)

問1. 越谷市内で三ノ宮卯之助銘の力石がある場所は「何箇所」ありますか。

- ① 1箇所 ② 2箇所 ③ 3箇所

問2. 市内で最古の庚申塔は「どこ」にありますか。

- ① 越ヶ谷久伊豆神社 ② 天獄寺 ③ 東福寺

問3. 市内の寺院で、唯一、八脚門の山門がある寺院は「何寺院」ですか。

- ① 清浄院 ② 浄山寺 ③ 大聖寺

◆八脚門の柱の数は「12本」です。4本の門柱の前後に控柱が計8本あることから「八脚門」と呼ばれます。

問4. 市内の「水塚」で知られている場所に「大間野町旧中村家住宅の土蔵」があります。次の「水塚」の説明は「正否」どちらですか。

- ① 水塚とは、「洪水などの水害に対する備えとして設けられた、母屋よりも約1m高く土盛りし、その上に建てられた避難用の建物とその土盛りのこと」を言います

- ① 正 ② 否

問5. 旧日光街道の千住宿から栗橋宿まで、宿場は「何箇所」ありましたか。

- ① 6箇所 ② 7箇所 ③ 8箇所

(知っていると 散策が楽しくなる、11問)

問1. 「皇紀2600年」とは西暦「何年」(昭和「何年」)ですか。

- ① 1930年(昭和5年) ② 1940年(昭和15年)
③ 1950年(昭和25年)

◆皇紀とは、神武天皇即位の年を元年と定めた紀元。皇紀元年は西暦紀元前660年にあたります。

問2. 「四天王」は、仏教を守護する四つの神(持国天、増長天、広目天、多聞天)のことですが、東方の守護神は「何天」ですか。

- ① 持国天 ② 増長天 ③ 広目天 ④ 多聞天

問3. 「神明神社」の主祭神は「何」ですか。

- ① 天照大御神 ② 大国主命 ③ 菅原道真

問4. 神社の参道には「鳥居」がありますが、伊勢神宮の鳥居の種類は「何鳥居」ですか。

- ① 明神鳥居 ② 神明鳥居

問5. 「宝篋印塔」の塔身には、四面（東方、南方、西方、北方）に、梵字という特徴的な文字を入れます（あるいは、次の金剛界四仏を四面に刻みま

- す）が、東方に刻まれる仏様は「何仏」ですか。
- ① 阿閼（あしゆく）仏 ② 阿弥陀仏 ③ 宝生仏 ④ 不空成就仏

問6. 市内の浄山寺には文化10年(1813)に建立された「普門品二十萬巻供養塔」があります。普門品を20万回「何々した達成記念碑」ですか。

◎正面に「普門品二十萬巻供養塔」、上部に「奉読誦」と刻まれています。

- ① 唱えた達成記念碑 ② 書写した達成記念碑

◆ 普門品とは、妙法蓮華經第二十五章の觀世音菩薩普門品のことで、別称を觀音經という。

問7. 「六十六部廻国供養塔」がありますが、「いつの時代」から盛んに始まりましたか。

- ① 平安時代 ② 室町時代 ③ 江戸時代

◆ 「六十六部」は六部ともいわれ、六十六部廻国聖のことを指します。これは、日本全国66カ国を巡礼し、1国1カ所の靈場に法華經を1部ずつ納める宗教者です。法華經を66回書写して、一部ずつを66カ所の靈場に納めて歩いた巡礼者。

問8. 寺院の境内で「三界萬靈供養塔」を見ることがあります。無色界に対応する世界は次の「どれに対応」しますか。

- ① 物質欲の世界 ② 形質だけの世界 ③ 心だけが生きている世界

◆ 「三界」とは、私たちが生まれかわり死にかわりするこの世界のこと、
「欲界」、「色界」、「無色界」の三つの世界をいいます。「萬靈」とは、欲界、色界、無色界などのそれらすべてを指します。

問9. 六道の「地獄界」に対応する「地蔵菩薩」は、次の六地蔵菩薩のうち「何菩薩」ですか。

- ①檀陀地蔵 ②宝珠地蔵 ③宝印地蔵 ④持地地蔵
 ⑤除蓋障地蔵 ⑥日光地蔵

◆六道とは、「①地獄界 (=道) ②餓鬼界 ③畜生界 ④修羅 (阿修羅) 界 ⑤人間界 ⑥天上界」をいいます。

問10. 「神職」について、最上位の職階は「何」ですか。

- ①禰宜 ②宮司 ③権禰宜 ④権宮司

問11. 越谷市増森の増森薬師堂には「二十一仏種子板碑」があります。天蓋の中央に大きく刻まれている仏様の種子 (梵字のこと) は「何」ですか。

- ①阿弥陀如来 (キリーク) ②虚空蔵菩薩 (タラク) ③不動明王 (カーン)

◆比叡山延暦寺の鎮守神、日吉山王二十一社 (上七社、中七社、下七社) の内、「中七社 (下八王子) の本地仏」を種子で刻んだ板碑で、これを本尊として申待 (庚申待) 供養をした。

◆山王21社の本地仏

	旧称	本地
上七社 (山王七社)	大宮 (大比叡)	釈迦如来
	二宮 (小比叡)	薬師如来
	聖真子 (しょうしんじ)	阿弥陀如来
	八王子	千手観世音菩薩
	客人	十一面観世音菩薩
	十禅師	地蔵菩薩
	三宮	普賢菩薩
中七社	大行事	毘沙門天
	牛御子	大威徳明王
	新行事	持国天または吉祥天
	下八王子	虚空蔵菩薩

	早尾	不動明王
	王子	文殊菩薩
	聖女	如意輪觀音
下七社	小禪師	竜樹菩薩または弥勒菩薩
	大宮竈殿(八ついどの)	大日如来
	二宮竈殿	日光・月光
	山末	摩利支天
	岩滝	弁財天
	剣宮(つるぎぐう)	俱利伽羅不動
	気比	聖觀音菩薩または大日如来または阿弥陀如来

《正解表》 こしがやクイズ・No.8 (越谷あれこれ・③)

(越谷って どんな町、9問)

(改訂：R6年2月)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	②	「水郷こしがや」のイメージと市の鳥である「しらこぼと」をモチーフに親子の鳥が未来に羽ばたく様子を表現しています
問2	②	文教大学越谷キャンパス (私立)、埼玉県立大学 (公立)
問3	①	463号線 (越谷浦和バイパス)
問4	②	7階建て
問5	③	日本最大級の大型商業施設 (SC) 「イオンレイクタウン」があります。「県内市町村観光入込客数」の‘22年データでは、埼玉県下1位で、その人数は約4874万人で県全体の3割以上を占めている。「イオンレイクタウン」を除く越谷市内の最近の観光客は100万人くらい。
問6	③	市立図書館、中央図書室、南部図書室、北部図書室
問7	③	新方川 (千間堀と呼ばれていました)
問8	②	池の周辺のレイクサイドウォークは1周5.7kmあり、ウォーキングやジョギングなど、身近な健康増進にも活用できます
問9	③	オーストラリアに生息する野鳥はもちろん、ワラビーや天然記念物であるシラコバト等、22種160羽以上が飼育されています。 1995年9月にオーストラリアのキャンベルタウン市との姉妹都市提携10周年を記念して、オーストラリアの「自然」に親しみ理解することを願って開設された。

(越谷市の歴史、5問)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	③	越谷市内に現存する三ノ宮卯之助銘の力石は、越ヶ谷久伊豆神社に1個、三野宮香取神社に4個、三野宮向佐 (むかさ) 家に1個、計6個
問2	②	天嶽寺の参道を入り、黒門に至る途中 (右側)
問3	③	大聖寺
問4	①	水塚 (みづか) の説明は正しい
問5	②	千住宿、埼玉六宿 (草加、越ヶ谷、粕壁、杉戸、幸手、栗橋)

(知っていると 散策が楽しくなる、11問)

問 題	正 解	正 解 ・ 補 足
問1	②	$(2600 - 660) = 1940$
問2	①	(東方：持国天、 南方：増長天、 西方：広目天、 北方：多聞天)
問3	①	天照大神
問4	②	神明鳥居
問5	①	(東方) 阿閼 (あしゅく)、(南方) 宝生、(西方) 阿弥陀、 (北方) 不空成就
問6	①	唱えた達成記念碑
問7	②	六十六部廻国巡礼は、13世紀前半には行われていたようですが、盛んになるのは室町時代からです。この頃から、納経した(納経札を含む)神社仏閣で「納経請取状」を発給してもらうようになるのですが、江戸時代になると、次第に納経帳に記帳押印してもらうという形式になっていきます。
問8	③	三界のうち欲界(物質欲の世界)が最下層です。欲界の上は色界(形質だけの世界)とといいます。色界の上にあるのが無色界(心だけが生きている世界)です。無色界の上、つまり三界を超越したところに仏様の世界が存在します。
問9	①	壇陀(だんだ)地蔵
問10	②	宮司(ぐうじ)
問11	②	増森薬師堂(越谷市増森1775) 越谷市には、「3基」あります。 ①稲荷神社(北越谷4・12・3)、②増森薬師堂(増森1775)、③東養寺跡(千足東町5)

《解答シート》 こしがやクイズ・No.8 (越谷あれこれ・③)

(改訂：R6年2月)

越谷って どんな町、9問	
問 題	正 解
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
問4	3択：
問5	3択：
問6	3択：
問7	4択：
問8	3択：
問9	3択：
越谷市の歴史、5問	
問 題	正 解
問1	3択：
問2	3択：
問3	3択：
問4	3択：
問5	3択：

	知っているよ 散策が楽しくなる11問
問 題	正 解
問1	3択：
問2	4択：
問3	3択：
問4	2択：
問5	4択：
問6	2択：
問7	3択：
問8	3択：
問9	6択：
問10	4択：
問11	3択：